

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
共通総合科目	1000・1001・1002・1003・1004・1005・1006・1007	キャリアデザイン	奈良 玲子	1 年	2	外資系航空会社における勤務を有する。	外資系企業での経験を活かし女性のキャリア構築のためのプロセスや方法、そして現今の大学における学びの方向性などについて実例を示しながら教授する。
共通総合科目	1070 1090	社会貢献とボランティア 社会貢献と実践	奈良 玲子／金子 伊樹	1 年	2	外資系航空会社勤務経験を有する。	企業勤務の経験から得た知識やスキルを活かし、受講生自らが問題解決に取り組み、他者と協力することを経て実践的な価値観、社会的責任を認識し、社会との繋がりを実感できるような授業を展開する。
共通総合科目	1071・1072・	AI・データサイエンス基礎	鬘谷 要	1 年	2	企業向けソフトウェア開発、パソコンスクール講師の経験	実務経験を活かし、短時間で合理的にパソコンスキルを向上させる方法を説く。
共通総合科目	1117	手書き文字の世界	中村 拓也	1 年	2	書家であり、また書の指導経験を有する	経験を生かして共通教育科目として日本の文化である書の魅力を体験させ、理解に導く科目である。
共通総合科目	1118	手書き文字の世界	歳森 芳樹	1 年		書家であり、また書の指導経験を有する	経験を生かして共通教育科目として日本の文化である書の魅力を体験させ、理解に導く科目である。
共通総合科目	1119・1120	漢字・かな文字の変遷	三根 良治	1 年	2	高等学校の書道教諭として、また、書家として指導経験を有する。	共通教育科目として日本の文化である書表現の魅力を伝え体験させ、理解に導く科目である。
共通総合科目	1200・1201・	日本国憲法	日野 勝吾	1 年	2	国家公務員・独立行政法人職員の経験を有する教員が、法理論と実務の架橋を念頭に置き、アクチュアルな法的問題について講義を展開する。	実務上、生起する法的問題を中心にして、受講者との双方向性を踏まえながら、講義を展開し、法的思考力（リーガルマインド）を身につける。
共通総合科目	1203・1204	憲法と人権	日野 勝吾	1 年	2	国家公務員・独立行政法人職員の経験を有する教員が、法理論と実務の架橋を念頭に置き、アクチュアルな法的問題について講義を展開する。	実務上、生起する法的問題を中心にして、受講者との双方向性を踏まえながら、講義を展開し、法的思考力（リーガルマインド）を身につける。
共通総合科目	1217・1218	家族と福祉	岡本 秀明	1 年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして社会福祉の制度や援助についての授業を行う。
共通総合科目	1303・1304	ファッションの文化	織田 奈緒子	1 年	2	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としてのデザイン・制作の実務経験を有する。	実務経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等のファッションの総合的な要素を加味して講義する科目である。
共通総合科目	1305・1306・	色彩の科学	鬘谷 要	1 年	2	企業および大学付置研究所で分光分析業務に従事した経験	経験を活かし物体の色と光の関係、ものが見える仕組み等を解説している
共通総合科目	1312	加齢と高齢者の科学	岸田 宏司	1 年	2	社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。	実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。
共通総合科目	1315・1316 1350・1351	生活にいかす化学 化学	鬘谷 要	1 年	2	企業で有機合成化学の研究開発業務に従事した	経験を活かし様々な化学物質がどのように設計され生産され日常に役立っているかを説いている。
共通総合科目	1317	数理と発想	鬘谷 要	1 年	2	企業および大学付置研究所で分光分析業務および計算化学、更に薬剤開発に従事した。また、企業の生産管理システムの設計、開発の経験を持つ。	その経験を活かし数学が現代の生活にコンピュータを介して非常に役立っていることを、非接触ICチップ、気象予測、AI等の具体例から紹介している。
共通総合科目	1318・1319	看護の知識	竹内 久美子／河村 秋／ 寛 亮子／桑原 里実	1 年	2	医療機関等での実務経験を有する	看護実践経験や教育経験の中で得た具体的なエピソード等を含めて実践的に教授する
共通総合科目	1400	ゼロカーボンと持続可能な社会	鬘谷 要／岡本 由希／岸田 宏司	1 年	2	企業に勤めCSRの主旨を熟知し、社会的な価値の醸成に相当の経験を有する。	その経験を活かし、社会性の高い課題への解決策を指導している。
共通総合科目	1412・1413	現代の教育	菱田 隆昭	1 年	2	中学・高校での社会科教員としての実務経験を有する。	実務経験を生かして今日の学校現場が抱える課題について、実際の事例を基に理解を深める授業を行う。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
共通総合科目	1419	女性と美容	金子 健彦／佐藤 潔	1 年	2	(金子) 皮膚科の臨床医の実務経験を有する (佐藤) 皮膚の基礎研究の実務研究を有する	金子は皮膚科臨床医の経験を生かして、正常な皮膚の構造と病態を解説し、佐藤は基礎医学研究者の経験を生かして解説する。
共通総合科目	1504	海外文化研修	金 範洙	1 年	2	国際会議における同時通訳、法廷通訳人	実践韓国語、韓国語翻訳・通訳、韓国語能力試験 (TOPIK) 指導
共通総合科目	1790	日本語 a - I	川崎 つぶら	1 年	1	国内外の大学や日本語学校における日本語教育の集団授業実務経験、および国内における外国人ビジネスマン相手の 1 対 1 の授業経験を有する。	国内外での多様な学習者に対する日本語教育の経験を活かし、具体的に大学生生活に活用可能な講義を行う。
共通総合科目	1791	日本語 a - II	川崎 つぶら	1 年	1	国内外の大学や日本語学校における日本語教育の集団授業実務経験、および国内における外国人ビジネスマン相手の 1 対 1 の授業経験を有する。	国内外での多様な学習者に対する日本語教育の経験を活かし、具体的に大学生生活に活用可能な講義を行う。
共通総合科目	1792	日本語 b - I	川崎 つぶら	1 年	1	国内外の大学や日本語学校における日本語教育の集団授業実務経験、および国内における外国人ビジネスマン相手の 1 対 1 の授業経験を有する。	国内外での多様な学習者に対する日本語教育の経験を活かし、具体的に大学生生活に活用可能な講義を行う。
共通総合科目	1793	日本語 b - II	川崎 つぶら	1 年	1	国内外の大学や日本語学校における日本語教育の集団授業実務経験、および国内における外国人ビジネスマン相手の 1 対 1 の授業経験を有する。	国内外での多様な学習者に対する日本語教育の経験を活かし、具体的に大学生生活に活用可能な講義を行う。
共通総合科目 集計					40		

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
日本文学文化学科	2020	文学セミナー 解釈理論	小澤 京子	1 年	2	論壇誌や人文書等で数多くの作品批評を手掛けてきた教員が、その経験とノウハウを活かし教育を行う。	ハイカルチャーからポピュラーカルチャーまで、作品や文化現象を批評的な視点から解釈するための基礎的な考え方を、具体例に基づきつつ教授する。
日本文学文化学科	2030	中国書道史Ⅰ	中村 拓也	2 年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして中国の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2031	中国書道史Ⅱ	中村 拓也	2 年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして中国の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2032	日本書道史Ⅰ	湯澤 聡	2 年	2	高等学校教員の経験を有し多数の受賞歴を有する書家。また日本書道史に関する研究者でもある。	教員がその経験を生かして日本の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2033	日本書道史Ⅱ	湯澤 聡	2 年	2	高等学校教員の経験を有す。多数の受賞歴を有する書家であり、また日本書道史に関する研究論文を有する。	教員がその経験を生かして日本の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2034	書表現（文房四宝）	吉山 さやか	1 年	2	書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2036	古筆学	湯澤 聡	2 年	2	高等学校教員の経験を有す。多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある。	経験を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2041	情報コミュニケーション	岡田 卓哉	1 年	2	大手ゲーム会社のプロデューサーとして新しい技術を活かした数多くのゲームを開発。事業責任者としてApple、Google社との窓口。海外勤務経験。	新しい技術の本質を理解することで、新しいビジネスアイデアを考えられるようになる面白さ・楽しさを伝える。
日本文学文化学科	2042	現代文化論	仁藤 潤	2 年	2	アニメーション制作の現場において、撮影の経験。	経験から、現場で行われる具体的な知識の解説を行う。
日本文学文化学科	5110	博物館概論	加藤 紫識	2 年	2	博物館学芸員として公立博物館に勤務し、資料収集、管理、公開、教育普及などの業務を担当した実務経験を有す	実務経験を活かして博物館の全体的な概説および現代社会における博物館の現状や課題を具体的に解説する。
日本文学文化学科	5112	博物館情報・メディア論	加藤 紫識	2 年	2	博物館学芸員として公立博物館に勤務し、資料データの管理や文化財記録映像制作に関わった実務経験を有する。	実務経験を活かして、博物館における情報機器の活用実態や情報公開、展示に関わる法規を解説する。
日本文学文化学科	2063	書写Ⅰ	吉山 さやか	1 年	2	書家であり、また書の指導経験を有する	指導経験を生かして中学校国語免許取得のため、書写指導の方法を指導する科目である。
日本文学文化学科	2064	書写Ⅱ	吉山 さやか	1 年	2	書家であり、また書の指導経験を有する	指導経験を生かして中学校国語免許取得のため、書写指導の方法を指導する科目である。
日本文学文化学科	2065	楷書法	吉山 さやか	1 年	2	受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい、楷書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2066	かな書法Ⅰ	湯澤 聡	1 年	2	高等学校教員の経験を有す。多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい、かなの書法実技を指導する科目である。	教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい、かなの書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2067	行書法	吉山 さやか	2 年	2	書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい、行書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2068	漢字かなまじり書法	歳森 芳樹	2 年	2	書家であり、また書に関する研究	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい、漢字かな交じり書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2070	マンガ創作基礎	飯島 明子	1 年	2	商業マンガ家として活躍	商業マンガ家の経験を生かしてマンガ制作実技の方法論と技能を指導する科目である。
日本文学文化学科	2072	創作の基礎	仁藤 潤	1 年	1	映像制作の現場において、撮影、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	映像制作やデザインの現場経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2073	コンピュータ・アート基礎	仁藤 潤	2 年	2	映像制作の現場において、撮影の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	映像制作やデザインの現場経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
日本文学文化学科	2074	表現実践演習Ⅰ	秋元 紀子	2年	2	舞台、映画、テレビ、ラジオなどに多数出演。プロダクションや専門学校の講師。1998年より「秋元紀子ひとり語り」の公演を続けている。	戯曲から、他人の体験や人間関係を伝える。演技の技術や表現を実践し、コミュニケーション能力を高める教育を行う。
日本文学文化学科	2083	書誌学Ⅰ	田代 圭一	3年	2	貴重な古典籍や古文書を多く所蔵する宮内庁書陵部で文献調査や資料保存に従事。	業務を通じて得た知見や経験を話すことにより、具体的で実践的な教育を行う。
日本文学文化学科	2084	書誌学Ⅱ	田代 圭一	3年	2	貴重な古典籍や古文書を多く有する宮内庁書陵部で文献調査や資料保存に従事。	業務を通じて得た知見や経験を話すことにより、具体的で実践的な教育を行う。
日本文学文化学科	2098	日本語学特殊演習Ⅰ	間淵 洋子	3年	2	話し言葉、書き言葉、歴史資料のコーパス（言葉のデータベース）の設計・構築に携わった。	（自身が開発に関わったデータベースを含めた）データを用いた日本語研究の方法について、実践的に授業を行う。
日本文学文化学科	2102	草書法	三根 良治	3年	2	高等学校の書道教諭、書家として指導経験を有する。	専門教育科目として日本の文化である書の魅力を体験させ、自分自身の書を理解させる。
日本文学文化学科	2104	鑑賞	歳森 芳樹	3年	2	書家であり、また書に関する研究	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2105	隷書法	中村 拓也	3年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい、隷書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2106	篆書法	中村 拓也	3年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また高等学校教員としての実務経験を有する	書家の経験や実務経験を生かして学書の方法論にしたがい、篆書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2107	かな書法Ⅱ	湯澤 聡	3年	2	高等学校教員の経験を有す。多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある。	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい、かなの書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2108	創作かな	湯澤 聡	4年	2	高等学校教員の経験を有す。多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある。	書家の経験・研究を生かしてかな作品を創作するための方法論を指導する科目である。
日本文学文化学科	2109	創作漢字	中村 拓也	4年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員が	その経験を生かして漢字作品を創作するための方法論を指導する科目である。
日本文学文化学科	5113	博物館資料論	小野 真嗣	3年	2	学芸員や自治体史編さん専門委員として実務経験を有した教員が、その経験を生かして資料の調査から活用に至るまでの具体的な方法を指導する科目である。	博物館資料に関する理論と実践の両面からアプローチする教育を行う。
日本文学文化学科	5114	博物館展示論	奥田 環	3年	2	大学博物館の職員として学芸業務に携わっている。	その知識と経験に基づき、展示の理論と実践について具体的に指導する。
日本文学文化学科	2124	国語科教育論Ⅰ	大塚 千紗子	2年	2	中学校・高等学校での国語科教員として実務経験を有する。	その実務経験を生かして国語科の課題について対応できる知識・技能を修得させるため実践演習等を通して指導する。
日本文学文化学科	2125	国語科教育論Ⅱ	大塚 千紗子	2年	2	中学校・高等学校での国語科教員として実務経験を有する。	その実務経験を生かして具体的な指導案作成や模擬授業を実施し、教師としての教材研究能力と実践的指導力とを修得させる。
日本文学文化学科	2126	国語科教育法Ⅰ	大塚 千紗子	3年	2	中学校・高等学校での国語科教員として実務経験を有する。	その実務経験を生かして、自ら学び問い続けられる国語科教員を養成するため、複数の指導案作成と模擬授業を実施して教材開発能力と実践的指導力とを修得させる。
日本文学文化学科	2127	国語科教育法Ⅱ	大塚 千紗子	3年	2	中学校・高等学校での国語科教員として実務経験を有する。	その実務経験を生かして、自ら学び問い続けられる国語科教員を養成するため、複数の指導案作成と模擬授業を実施して教材開発能力と実践的指導力とを修得させる。
日本文学文化学科	2128	書道科教育法Ⅰ	吉山 さやか	3年	2	高等学校芸術科（書道）教員としての実務経験を有する	実務経験を生かして高等学校芸術科（書道）教員としての指導方法を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2129	書道科教育法Ⅱ	吉山 さやか	3年	2	高等学校芸術科（書道）教員としての実務経験を有する	実務経験を生かして高等学校芸術科（書道）教員としての指導方法を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2150	篆刻・刻字	河西 護	3年	2	書家であり、書に関する研究	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい篆刻の技法実技を指導する科目である。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
日本文学文化学科	2151	法帖題跋	中村 拓也	3 年	2	書家であり、また書に関する研究	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2152	書道研修	湯澤 聡	3 年	2	高等学校教員の経験を有す。多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある。	書道史上重要な史跡・資料を実見することの重要性を知る。本格的な書の世界への関心を高める。
日本文学文化学科	2153	書道特殊演習Ⅰ	中村 拓也	3 年	1	書家であり、また書に関する研究を行っている。	倣書について理論と実技を指導する。
日本文学文化学科	2154	書道特殊演習Ⅱ	中村 拓也	4 年	1	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして書における創作について理論と実技を指導する。
日本文学文化学科	2156	書道展示演習	湯澤 聡	4 年	2	高等学校教員の経験を有す。博物館、美術館学芸員の経験を有する。	展覧会を開催するにあたって必要な事項、技術について知り、自身の展覧会実施について計画、実行していく。
日本文学文化学科	2170	アニメーション学	仁藤 潤	3 年	2	アニメーション制作の現場において撮影の経験を有する	アニメーション制作現場の経験から、現場で行われる具体的な知識を踏まえ解説を行う。
日本文学文化学科	2171	デジタル・ゲーム学	山本 貴光	3 年	2	コーエー（現コーエーテクモゲームス）、モブキャストゲームスで、プログラマー、プランナー、教育担当者としてゲーム開発に従事。	ゲームの構造や開発について、作り手・売り手の視点からの知見を提供します。
日本文学文化学科	2173	現代アート論Ⅰ	仁藤 潤	3 年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	現場の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2174	現代アート論Ⅱ	仁藤 潤	3 年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	現場の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2175	ポピュラーカルチャーⅠ	仁藤 潤	3 年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	現場の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2176	ポピュラーカルチャーⅡ	仁藤 潤	3 年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	現場の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2178	マンガ創作応用	飯島 明子	3 年	1	商業マンガ家として活躍	商業マンガ家の経験を生かしてマンガ制作実技の方法論と技能を指導する科目である。
日本文学文化学科	2181	コンピュータ・アート応用	仁藤 潤	3 年	1	映像制作の現場において、撮影の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	現場の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2184	立体造形	小松 優子	3 年	1	造形作家として活動し、国内外で多くの展覧会歴を有し、また米国の大学での教歴も有する	経験とスキルを生かして立体造形表現の実技を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科 集計					102		
人文学部 日本文学文化学科（共通総合科目＋専門教育科目） 総計					142		

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
心理学科	2302	臨床心理学概論	田中 佑樹／酒井 久実代／矢口 大雄	1 年	2	公認心理師あるい臨床心理士として心理学的支援を行ってきた経験のある教員による講義科目である。	実務経験を活かして、心理学的支援の事例を取り入れながら、臨床心理学の基礎を解説する。
心理学科	2308	臨床心理演習（心理演習）	矢口 大雄／田中 佑樹／酒井 久実代／高梨 一彦／佐瀬 竜一	3 年	2	臨床心理士／公認心理師として心理支援を行った経験のある教員による心理演習科目である。	心理学的支援の経験をもとに、コミュニケーション、心理検査、心理面接等を体験的に理解できるように授業を行う。
心理学科	2314	心理学演習Ⅰ F	酒井 久実代	3 年	2	臨床心理士、公認心理師として、心理学的支援を行っている。	心の健康教育の一環として、自分のことを振り返るミニ・フォーカシングを授業の最初に行う。
心理学科	2315	心理学演習Ⅰ G	田中 佑樹	3 年	2	公認心理師・臨床心理士として、医療機関等において認知行動療法の実践に従事してきた経験を有する。	その実務経験を活用して、認知行動療法の理論と実際に関して解説する。
心理学科	2322	心理学演習Ⅱ F	酒井 久実代	3 年	2	臨床心理士・公認心理師として、心理学的支援を行っている。	心の健康教育の一環として、毎回の授業開始時に、自分のことを振り返る「ミニ・フォーカシング」を行う。
心理学科	2323	心理学演習Ⅱ G	田中 佑樹	3 年	2	公認心理師・臨床心理士として、医療機関等において認知行動療法の実践に従事してきた経験を有する。	その実務経験を活用して、実践に還元しうる研究計画を立案できるように指導する。
心理学科	2333	ストレス心理学	生越 由夏	1 年	2	産業組織（企業・行政等）における心理職としての支援業務経験を有する。	経験を活かし、健康的に大学・社会生活に適応していくためのストレスセルフケアの実践力習得に向けた授業を行う。
心理学科	2334	知覚・認知心理学	小沢 哲史	1 年	2	病院において主に高次脳機能患者の知能検査や記憶検査、リハビリテーションに従事し、その経緯や結果をまとめて報告した。	人間の知覚や認知、記憶が生物学的基盤のもとにきわめて精妙であると同時に錯覚や誤りが多く、時に壊れやすいものであることを伝える。
心理学科	2336	発達心理学	田中 道弘	1 年	2	児童相談所から派遣される、不登校児童・生徒を対象とした14年間にわたるメンタルフレンド経験。	不登校の児童・生徒の問題について、実践的な立場も踏まえながら説明する。
心理学科	2338	芸術心理学	高木 紀久子	1 年	2	美術家としての活動、芸術創造活動の実践的研究ならびにアーティスト支援。美術館や高等教育機関での芸術創作ワークショップ主催。	芸術活動に関する認知心理学領域の理論的かつ実践的教育
心理学科	2339	災害心理学	藤井 淳子	1 年	2	福島県緊急派遣スクールカウンセラーおよび航空自衛隊心理療法師	大きなストレスによる影響と、その心理的回復過程、支援の際の注意点などについて具体的な例を示しながら解説する。
心理学科	2342	神経・生理心理学	川崎 勝義	2 年	2	国研や大学において、ヒトや動物を使った学習・記憶、情動、ストレス、養育行動などの行動生理学、行動薬理学の実験を専門とする研究経験を持つ。	その経験を生かして、実際の具体的な実験方法などについても詳しく説明しながら、脳と行動（こころ）との関係について講義する。
心理学科	2343	心理学的支援法Ⅰ	酒井 久実代	2 年	2	臨床心理士／公認心理師として心理学的支援の経験を有する。	実務経験を活かして心理学的支援法の基礎的な理論について解説する。インテーク面接の指導を行う。
心理学科	2345	青年心理学	池田 幸恭	2 年	2	中学校での相談員経験を有する。	経験を生かして学校現場等の事例も踏まえ、青年期の心理と発達についての授業を行う。
心理学科	2346	教育・学校心理学（教育）	田口 久美子	2 年	2	学童クラブにおいて、障害のある子どもの発達相談を行い、指導員に対して育成上の助言を行っている。	その経験を活かして、障害のある子どものケースや実践例を紹介し、障害の理解を促進する教育教育をおこなっている。
心理学科	2347	心理学的支援法Ⅱ	酒井 久実代／矢口 大雄／田中 佑樹	2 年	2	公認心理師・臨床心理士としてのカウンセラー経験	カウンセリングの技法を細かく分けて、一つ一つ練習する機会を設け、身に付けられるように指導する。
心理学科	2348	心理的アセスメント	酒井 久実代／矢口 大雄	2 年	2	臨床心理士／公認心理師として、心理臨床の現場での心理的アセスメントの実践経験がある。	実務経験を活かして、実践例を取り上げながら、心理検査の体験を含め、心理的アセスメントの基本について解説する。
心理学科	2352	社会・集団・家族心理学（家族）	矢口 大雄	3 年	2	公認心理師・臨床心理士として、家族支援の経験を有する教員による講義科目である。	その実践経験を活かして家族心理学の基礎について解説する。
心理学科	2353	成人・老年心理学	矢口 大雄	3 年	2	公認心理師・臨床心理士としてカウンセラー経験を有し、高齢者臨床においても実践的研究の経験がある教員による講義科目である。	その実践的な経験を活かして、成人・老年心理学の基礎について解説する。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
心理学科	2354	障害者・障害児心理学	田口 久美子	3 年	2	学童保育所において、障害のある子どもに対し発達相談を行っている。	上記の経験を生かして、フィールドで得られた知見により障害のある子どもの困難を説明し、支援や教育の方法を講義する。
心理学科	2355	教育・学校心理学（学校）	酒井 久実代	3 年	2	臨床心理士・公認心理師の資格を持ち、教育分野でのカウンセラーの経験を有する教員による講義科目である。	カウンセラーとして経験した事例などを取り上げながら、教育現場で生じている課題とその支援について解説する。
心理学科	2357	女性の生涯発達心理学	河田 美智子	3 年	2	・アセスメントツール，研修プログラム，通信教育教材の開発。・キャリアコンサルタント資格取得の必読書である書籍の執筆。	・実際のキャリアカウンセリング事例からの考察を行う
心理学科	2358	健康・医療心理学	田中 佑樹	3 年	2	医療機関等において公認心理師としての実践に従事してきた経験を有する。	その実務経験を活用して、保健医療分野における公認心理師の活動の実際に関して解説する。
心理学科	2359	福祉心理学	堀川 柚	3 年	2	法人や企業における療育施設勤務、放課後等デイサービス勤務、学生相談室勤務等を有する教員が担当する。	実務経験を活かして、知識と実際の支援の繋がり（例えば、障害者への心理的支援にはこういった方略があるか、実際に支援をする際に勘所になるところはどこか等）を意識した講義を展開する。
心理学科	2360	ビジネス・スキル	生越 由夏	3 年	2	企業人（開発や営業部門）としての実務、及び心理職としての企業等での支援経験を有する。	経験を活かし、社会で「いきいきと働く」ためのビジネス・スキルの実践的基礎力習得に向けた授業を行う。
心理学科	2361	公認心理師の職責	佐瀬 竜一／田中 佑樹	3 年	2	公認心理師としての実務に従事した経験を有する。	その実務経験を生かして公認心理師を含む対人援助・対人サービスにおける職務の実際や留意点について実践的に解説する。
心理学科	2362	関係行政論	柴野 荘一	3 年	2	病院・歯科診療所における歯科診療、および在宅における歯科診療の実務経験を有する	経験を活かし、臨床現場での具体例等を交えながら、本授業を行う。
心理学科	2363	人体の構造と機能及び疾病	片岡 岳	4 年	2	経験内容：精神科医として、精神療法を行いつつ身体的治療を主とする総合病院でリエゾン・コンサルテーション業務に従事している。	教育内容：人体について、また心理的支援が必要な疾病について講義する。
心理学科	2364	精神疾患とその治療	片岡 岳	4 年	2	経験内容：精神科医として、精神療法を行いつつ身体的治療を主とする総合病院でリエゾン・コンサルテーション業務に従事している。	教育内容：人体について、また心理的支援が必要な疾病について講義する。
心理学科	2365	心理学実験	高梨 一彦／池田 幸恭／ 小沢 哲史／市村 美帆／ 佐瀬 竜一	3 年	2	担当教員の1名は病院職員として高次脳機能障害の記憶検査を担当した経験を有する	経験を活かして記憶についての実験実習を指導する種目のある科目である。
心理学科	2366	心理学実験事後指導	高梨 一彦／池田 幸恭／ 小沢 哲史／市村 美帆／ 佐瀬 竜一	3 年	2	担当教員の1名は病院職員として高次脳機能障害の記憶検査を担当した経験を有する	経験を活かして記憶についての実験実習を指導する種目のある科目である。
心理学科	2368	臨床心理実習Ⅱ（心理実習）	矢口 大雄／酒井 久実代 ／田口 久美子／田中 佑樹	4 年	2	臨床心理士/公認心理師などとして臨床やカウンセラー経験を有する教員による実習科目である。	心理学的支援の実際について実践的に指導する。実習報告書の作成、実習体験の発表について指導する。
心理学科	2369	発達臨床心理学実習	矢口 大雄／酒井 久実代 ／池田 幸恭／市村 美帆	4 年	1	臨床心理士/公認心理師としてカウンセラー経験を有する教員と青年心理学、社会心理学の実践研究の経験を有する教員による実習科目である。	経験を生かして学内外の実習において、発達・臨床的な問題について、多面的・多角的に考察する力が体験的に身につけられるように指導する。
心理学科 集計					65		
人文学部 心理学科(共通総合科目＋専門教育科目) 総計					105		

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
こども発達学科	2500	こども発達学セミナー	コン ヒョンジュ／大神 優子／甲斐 万里子／金井 智恵子／上村 明／小山 朝子／田代 和美／田島 大輔／中村 光絵／矢藤 誠慈郎／矢萩 恭子	1 年	1	国公立及び私立幼稚園・認定こども園の教員・保育者として様々な実務経験を有する(授業分担者)。	保育・幼児教育について学ぶことの意義や留意事項、こどもについて探究する面白さについて具体的に教授する。
こども発達学科	2525・2526	こどもの食と栄養	高橋 佳子	3 年	2	管理栄養士・研究員として研究機関での実務、市町村等の調査協力および指導経験	その経験を生かして、保育に必要な食と栄養に関する基本的知識について指導する科目である。
こども発達学科	2527・2528	こどもと音楽Ⅰ	高畠 亜生	1 年	2	作曲家、音楽大学講師として楽典や楽曲分析、作曲法等の音楽理論講義を担当している。演奏会企画運営や作品発表、音楽理論個人教授等の経験を有する	音楽の基礎理論を勉強しながら、最終的に何を具体的に実務研究していくか等の大きな目標を、各自が積極的に心に描けるように指導する。
こども発達学科	2531・2532	こどもと音楽Ⅲ	甲斐 万里子	2 年	2	音楽家として演奏会企画や解説、個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する	経験を基に、西洋芸術音楽に限らず、世界の音楽や即興表現といった、保育現場で求められる音楽表現活動について指導する科目である。
こども発達学科	2533・2534・	器楽演習Ⅰ	甲斐 万里子／明定 聡子／入江 薫子／藤原 久子／増田 桃香／佐藤 季里／目戸郁衣／小野 綾香／佐藤 温子	1 年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する	経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2547・2548・	器楽演習Ⅱ	甲斐 万里子／明定 聡子／入江 薫子／高畠 亜生／増田 桃香／佐藤 季里／目戸郁衣／小野 綾香／藤原 久子	1 年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する	経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2561・2562・	器楽演習Ⅲ	明定 聡子／小野 綾香／増田 桃香／高畠 亜生／高橋淳子／藤原 久子／佐藤 季里／佐藤 温子	2 年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する	経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2575・2576・	器楽演習Ⅳ	明定 聡子／小野 綾香／増田 桃香／高畠 亜生／高橋淳子／藤原 久子／佐藤 季里	2 年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する	経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2589	こどもと造形	中村 光絵	2 年	2	保育士として私立保育園勤務および保育所における造形教室講師の実務経験を有する教員が担当する。	保育士と造形教室講師の経験を生かして保育者として求められる造形に関する視点や知識・技能等を指導する科目である。
こども発達学科	2590・2591	保育内容の理解と展開Ⅰ	中村 光絵／甲斐 万里子	3 年	2	中学校における「音楽」の担当経験を有する教員と保育士として保育園勤務経験を持つ教員が担当する。	保育者に求められる総合的な表現あそびに関する基礎的な知識・技術等を、実践的に指導する科目である。
こども発達学科	2592・2593	保育内容の理解と展開Ⅱ	中村 光絵／甲斐 万里子	4 年	2	中学校における教員経験を有する教員と保育士として保育園勤務経験を持つ教員が担当する。	保育者に求められる総合的なあそびに関する基礎的な知識・技術等を、実践的に指導する科目である。
こども発達学科	2594	教育課程・保育の計画論	田島 大輔	2 年	2	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が計画および計画立案の遂行、全体的な計画の意味理解ができるよう授業を展開する科目である。
こども発達学科	2600	こどもと環境	田島 大輔	1 年	1	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が保育環境および保育の中での環境や、環境を通して行う教育の意味が理解できるよう授業を展開し、指導する科目である。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
こども発達学科	2601	こどもと言葉	矢萩 恭子	1 年	1	幼稚園教諭あるいは養護学校未就園親子クラスの保育スタッフなど、保育・教育現場での実務経験を有する。	経験を活かして乳幼児の言葉の発達過程や児童文化財に関して、実践事例に即して具体的に指導する。
こども発達学科	2602・2603	こどもと表現	中村 光絵	1 年	1	保育士として私立保育園勤務の経験を有する教員が担当する。	保育士の経験を生かして保育者に求められる子どもの表現に関する基本的な考え方についての授業を行う。
こども発達学科	2604・2605	保育内容総論	矢萩 恭子	2 年	2	幼稚園教諭あるいは養護学校未就園親子クラスの保育スタッフなど、保育・教育現場での実務経験を有する。	経験を活かして領域の相互関連性と保育の全体構造、保育の基本に基づく保育内容の展開と保育者の援助などに関し、実践事例に即して指導する。
こども発達学科	2610・2611	保育内容（環境）の指導法	田島 大輔	3 年	2	国公立及び私立幼稚園・認定こども園の教員・保育者として様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が保育環境および保育の中での環境や、環境を通して行う教育の意味が理解できるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2612・2613	保育内容（言葉）の指導法	矢萩 恭子	1 年	2	幼稚園教諭あるいは聾学校幼稚部や養護学校未就園親子クラスの保育スタッフなど、保育・教育現場での実務経験を有する。	実務経験を活かして乳幼児期の言葉の発達過程や、遊びや生活を通して総合的に指導する保育者の役割や援助、教材研究、指導計画の立案および実践演習などについて指導する。
こども発達学科	2614・2615	保育内容（表現）の指導法	甲斐 万里子／中村 光絵	2 年	2	中学校における「音楽」の担当経験を有する教員と保育士として保育園勤務経験を持つ教員が担当する。	保育者に求められる総合的な表現あそびに関する基礎的な知識・技術等を、実践的に指導する科目である。
こども発達学科	2616	乳児保育Ⅰ	小山 朝子	2 年	2	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして3歳未満児の発育・発達を踏まえ保育内容と運営体制について解説し、保育実践するための専門的知識・技能を身につけられるよう指導する。
こども発達学科	2617・2618	乳児保育Ⅱ	小山 朝子	3 年	2	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして乳児の発育・発達を踏まえた保育内容と運営体制について解説し、保育実践するための専門的知識・技術を身につけられるように指導する。
こども発達学科	2619・2620	特別支援教育・保育	金井 智恵子	3 年	2	実務経験を生かして、子どもや保護者の心理面の支援に関する授業を行う。	特別支援教育・保育に関わる子どもや保護者の事例検討を通じて、子どもの現状を明らかにして、対応の方法に触れる授業を行う。
こども発達学科	2626・2627	子育て支援演習	矢萩 恭子	3 年	2	幼稚園教諭あるいは、養護学校未就園親子クラスの保育スタッフ、ゼミによる地域の子育て支援実践の場の企画・運営など、保育・教育現場での実務経験を有する。	経験を活かして保育の専門性に基づく保護者支援、子育て支援に関する内容と方法を、実践的に指導する。
こども発達学科	2628・2629	保育・教育相談の基礎	金井 智恵子	4 年	2	実務経験を生かして、子どもと保護者支援に関する授業を行う。	事例等を通じて、子どもと保護者に対する相談援助の基本的な知識や技術の方法について触れる授業を行う。
こども発達学科	2630・2631	こどもの理解と援助	小山 朝子	4 年	2	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かし、子どもの理解と援助の実際について取り上げながら、よりよい保育方法を見出したり、子ども理解の深まりにつながるように検討していく。
こども発達学科	2632	幼稚園実習Ⅰの指導	小山 朝子／大神 優子／田島 大輔	2 年	1	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開していく。
こども発達学科	2633	幼稚園実習Ⅰ	小山 朝子／大神 優子／田島 大輔／甲斐 万里子／上村 明／金井 智恵子／コンヒョンジュ／田代 和美／中村 光絵／矢藤 誠慈郎／矢萩 恭子	2 年	2	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開していく。
こども発達学科	2634	幼稚園実習Ⅱの指導	田島 大輔／小山 朝子	3 年	1	国公立及び私立幼稚園・認定こども園の教員・保育者として様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
こども発達学科	2635	幼稚園実習Ⅱ	田島 大輔／小山 朝子／大神 優子／甲斐 万里子／上村 明／金井 智恵子／コンヒョンジュ／田代 和美／中村 光絵／矢藤 誠慈郎／矢萩 恭子	4 年	2	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2636・2637	保育所実習Ⅰの指導	小山 朝子／田島 大輔／大神 優子	2 年	1	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開していく。
こども発達学科	2638	保育所実習Ⅰ	小山 朝子／田島 大輔／大神 優子／甲斐 万里子／上村 明／金井 智恵子／コンヒョンジュ／田代 和美／中村 光絵／矢藤 誠慈郎／矢萩 恭子	3 年	2	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開していく。
こども発達学科	2642・2643	保育所実習Ⅱの指導	田島 大輔／小山 朝子／田代 和美	4 年	1	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2644	保育所実習Ⅱ	田島 大輔／小山 朝子／田代 和美／大神 優子／甲斐 万里子／上村 明／金井 智恵子／コンヒョンジュ／中村 光絵／矢藤 誠慈郎／矢萩 恭子	4 年	2	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科 集計					54		
人文学部 こども発達学科(共通総合科目＋専門教育科目) 総計					94		

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
国際学部共通	3013	実践韓国語Ⅰ	金 範洙	1 年	2	同時通訳・司法通訳人	通訳・翻訳の技法を取り入れた実践的な韓国語トレーニングを行う。
国際学部共通	3014	実践韓国語Ⅱ	金 範洙	2 年	2	同時通訳・司法通訳人	通訳・翻訳の技法を取り入れた実践的な韓国語トレーニングを行う。
国際学部共通	3021	国際社会文化の基礎（現代経済）	藤丸 麻紀	1 年	2	国際会議の調査事務局の研究員としての経験を有する	経験を生かして国際経済の実情と理論についての授業を行う。
国際学部共通 集計					6		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
英語コミュニケーション学科	3105	ベーシック・リーディング	リック・ロマンコ	1 年	2	The instructor has 25 years experience teaching English in Japan.	Students focus on improving reading skills but will also use and improve their writing, speaking and listening skills.
英語コミュニケーション学科	3108・3110	インテンシブ・イングリッシュ	リック・ロマンコ	2 年	2	The instructor has 25 years experience teaching English in Japan.	The aim is to improve four English skills (listening, reading, speaking, writing)
英語コミュニケーション学科	3137	外国語としての日本語Ⅰ	川崎 つぶら	3 年	2	国内外の大学や日本語学校における日本語教育の集団授業実務経験、および国内における外国人ビジネスマン相手の1対1の授業経験を有する。	国内外での多様な学習者に対する日本語教育の経験を活かして「外国語としての日本語」の基礎を教える科目である
英語コミュニケーション学科	3138	外国語としての日本語Ⅱ	川崎 つぶら	3 年	2	国内外の大学や日本語学校における日本語教育の集団授業実務経験、および国内における外国人ビジネスマン相手の1対1の授業経験を有する。	国内外での多様な学習者に対する日本語教育の経験を活かして「外国語としての日本語」の基礎を教える科目である。
英語コミュニケーション学科	3153	翻訳入門	坪野 圭介	2 年	2	一般書、文芸書、研究書等さまざまなジャンルの書籍翻訳者としてとして実務経験を有する	経験を生かして文芸作品の翻訳に必要な技術についての授業を行う。
英語コミュニケーション学科	3154	日英語比較演習（翻訳・通訳）	坪野 圭介	2 年	2	一般書、文芸書、研究書等さまざまなジャンルの書籍翻訳者としてとして実務経験を有している	その経験を生かして文芸作品の翻訳に必要な技術についての授業を行う。
英語コミュニケーション学科	3187	英語科教育論Ⅰ	藤吉 大介	2 年	2	高等学校検定英語教科書編集員として『コミュニケーション英語』および『英語コミュニケーション』の教科書編集に携わってきた経験と、私立高校教員として授業を行ってきた経験を有する。	経験を活かして、学習指導要領の理解と、4技能の総合的・統合的指導方法をふまえた授業実践が可能になるように指導をする科目である。
英語コミュニケーション学科	3188	英語科教育論Ⅱ	藤吉 大介	2 年	2	高等学校検定英語教科書編集員として『コミュニケーション英語』および『英語コミュニケーション』の教科書編集に携わってきた経験と、私立高校教員として授業を行ってきた経験を有する。	経験を活かして、学習指導要領の理解と、4技能の総合的・統合的指導方法をふまえた授業実践が可能になるように指導をする科目である。
英語コミュニケーション学科	3189	英語科教育法Ⅰ	藤吉 大介	3 年	2	高等学校検定英語教科書編集員として『コミュニケーション英語』および『英語コミュニケーション』の教科書編集に携わってきた経験と、私立高校教員として授業を行ってきた経験を有する。	経験を活かして、学習指導要領の理解と、4技能の総合的・統合的指導方法をふまえた授業実践が可能になるように指導をする科目である。
英語コミュニケーション学科	3190	英語科教育法Ⅱ	藤吉 大介	3 年	2	高等学校検定英語教科書編集員として『コミュニケーション英語』および『英語コミュニケーション』の教科書編集に携わってきた経験と、私立高校教員として授業を行ってきた経験を有する。	経験を活かして、学習指導要領の理解と、4技能の総合的・統合的指導方法をふまえた授業実践が可能になるように指導をする科目である。
英語コミュニケーション学科 集計					20		
国際学部 英語コミュニケーション学科(共通総合科目＋国際学部共通科目＋専門教育科目) 総計					66		

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
国際学科	3304	グローバル社会と文化 A	秦泉寺 友紀	2 年	2	外務省専門調査員として在外公館での実務経験を有する	経験を生かして、日本文化の海外展開や人の移動などの観点を中心に、グローバル化について多角的に解説する科目である。
国際学科	3308	観光文化と分析	藤丸 麻紀	2 年	2	シンクタンクで研究員としての勤務経験を有する	経験を生かして調査・研究に必要な分析方法を指導する科目である。
国際学科	3325	上級韓国語	金 範洙	2 年	2	同時通訳・司法通訳人	通訳・翻訳の技法を取り入れた実践的な韓国語トレーニングを行う。
国際学科	3389	マーケティング論	藤丸 麻紀	2 年	2	観光に関わる国際会議の調査事務局の仕事に従事し、調査・分析を行い、報告書作成や受託研究を行った。	分かりやすい調査・分析・報告書作成の技術を、実例を踏まえながら伝える。
国際学科 集計					8		
国際学部 国際学科(共通総合科目+国際学部共通科目+専門教育科目) 総計					54		

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政学部共通	4000	家政学概論	熊谷 優子／大日 義晴／ 伊藤 瑞香／桑原 里実／ 金指 有里佳／岡本 由希 ／池谷 真梨子／吉田 真 知子／丸谷 充子／佐藤 有香	1 年	2	各専門教員は家政学の諸分野の教育経験を有する。	家政学が様々な分野の学問領域と関連していることから、幅広い可能性を有する学問であることを理解する教育を実施する。
家政学部共通	4001	家政学概論	熊谷 優子／大日 義晴／ 織田 奈緒子／水野 一枝 ／金指 有里佳／岡本 由 希／池谷 真梨子／吉田 真知子／丸谷 充子／星野 美穂子	1 年		各専門教員は家政学の諸分野の教育経験を有する。	家政学が様々な分野の学問領域と関連していることから幅広い可能性を有する学問であることを理解する教育を実施する。
家政学部共通 集計					2		
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
服飾造形学科	4100	服飾造形セミナー	森本 美紀／水野 一枝	1 年	1	アパレル企業のマーチャンダイザーとして、商品企画からマーケティング、ブランディング、販売促進を行い、また海外SPA企業のバイヤーとして日本のマーケットに促した商品の買い付けを実施した。	アパレル企業の現場で体験した内容や現状の課題を取り上げ、臨場感のある授業を行う。
服飾造形学科	4101	服飾造形概論	織田 奈緒子	1 年	2	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としてのデザイン・制作・スタイリングの実務経験を有する。	実務経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等のファッションの総合的な要素を加味して講義する科目である。
服飾造形学科	4103・4104	プレゼンテーション演習	鬘谷 要	2 年	2	企業セミナー講師、各種審査委員としての経験を有する	訴求力のあるプレゼンテーション作成を指導する。発表者側と聴衆側双方の立場でプレゼンテーションに参加できるようになる。
服飾造形学科	4112・4113	ファッション統計学	鬘谷 要	2 年	2	企業および大学附置研究所において薬剤の開発に従事し、薬剤の効果を統計学的に評価した経験を持つ。	統計学が如何に生活に役に立つか、また統計学を過信してはいけないことを説く。
服飾造形学科	4114	アパレルデザイン論	森本 美紀	2 年	2	アパレル企業のマーチャンダイザーとして、商品企画においてデザイナー、パタンナーとともにブランドのコンセプトを構築し、デザイン、素材、色、数量、販売価格の決定をおこなった。	商品企画で実際に使用した資料を提示しながら、現場で体験したやりとりを共有し、臨場感のある授業を行う。
服飾造形学科	4117	アパレルグラフィック実習	鬘谷 要	3 年	1	企業および大学付置研究所で計算化学（分子モデリングと描画）に従事した	経験を活かしコンピュータグラフィックスの基本から応用までを指導している
服飾造形学科	4118	アパレル企画論	森本 美紀	2 年	2	アパレル企業のマーチャンダイザーとして、商品企画からマーケティング、ブランディング、販売促進を行い、また海外SPA企業のバイヤーとして日本のマーケットに促した商品の買い付けを行った。	商品企画で実際に使用した資料を提示しながら、現場で体験したやりとりを共有し、臨場感のある授業を行う。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
服飾造形学科	4119	アパレル企画実習	森本 美紀	3 年	1	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとして、ブランドの構築、シーズンテーマの設定、素材・カラー選定、店舗設計など行った。	実務経験を生かして情報収集・分析やトレンド分析、マーケット分析を基にどのように商品企画しているか事例を紹介しながら解説する。
服飾造形学科	4120	ファッションコーディネート概論	森本 美紀	2 年	2	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとしての実務経験を有する	実務経験を生かして、年代別、テイスト別、地域別に、どのようなコーディネートが相応しいのか事例を提示しながら解説する。
服飾造形学科	4121	ファッションコーディネート演習	森本 美紀	3 年	2	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとしての実務経験を有する。	実務経験を生かして年代別、テイスト別、地域別に、どのようなコーディネートが相応しいのか事例を提示しながら解説する。
服飾造形学科	4122	マーケティング	森本 美紀	3 年	2	アパレル企業のマーチャンダイザーとして新規ブランド立ち上げの実務経験を有する。	実務経験を生かしてどのようにマーケットを分析するべきか、事例を紹介しながら解説する。
服飾造形学科	4123	色彩学	鬘谷 要	3 年	2	企業および大学付置研究所で分光分析業務に従事した経験を有する	経験を活かして物体の色と光の関係、ものが見える仕組み等を解説している
服飾造形学科	4124	服飾造形総合演習 A	織田 奈緒子／下之角 千草	3 年	2	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としての実務経験を有する。	実務経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等のファッションの総合的な要素を加味して講義を行う。
服飾造形学科	4126	ファッションビジネス英会話	森本 美紀	4 年	2	スペインのSPAブランドの日本支社のバイヤーとして現地での商品買い付けや日本のマーケット向けの商品企画の提案の交渉を英語で行った。	実務経験を生かし、ファッションビジネスで使える英会話をわかり易く解説していく。
服飾造形学科	4127	衣装ディスプレイ	森本 美紀	4 年	2	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとしての実務経験を有する。	実務経験を生かして、理想的な店舗の展開に応しい事例を提示しながら解説する。
服飾造形学科	4136・4137	立体構成学実習Ⅱ	織田 奈緒子	2 年	1	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としての実務経験を有する。	実務経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等のファッションの総合的な要素を加味して、効率的、実践的に指導を行う。
服飾造形学科	4141・4142	アパレルC A D実習Ⅰ	下之角 千草	2 年	1	パタンナー、生産管理としてアパレル企業勤務の実務経験を持つ	デザインパターン、工業用パターン、縫製仕様書作成に携わった経験を、講義及び実践的授業にて教授する。
服飾造形学科	4143・4144	アパレルC A D実習Ⅱ	下之角 千草	2 年	1	パタンナー、生産管理としてアパレル企業勤務の実務経験を持つ	デザイナーパターン、工業用パターン、縫製仕様書作成に携わった経験を、講義及び実践的授業にて教授する。
服飾造形学科	4145・4146	アパレル生産実習Ⅰ	下之角 千草	2 年	1	パタンナー、生産管理としてアパレル企業勤務の実務経験を持つ	オーダーメイド商品におけるパターン、仮縫い、試着補正。量産商品の縫製仕様書作成に携わった経験を実践的授業にて教授する。
服飾造形学科	4147	アパレル生産実習Ⅱ	下之角 千草	3 年	1	パタンナー、生産管理としてアパレル企業勤務の実務経験を持つ	オーダーメイド商品におけるパターン、仮縫い、試着補正、量産商品の縫製仕様書作成に携わった経験を実践的授業にて教授する。
服飾造形学科	4148・4149	立体裁断Ⅰ	織田 奈緒子	2 年	2	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としての実務経験を有する。	実務経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等のファッションの総合的な要素を加味して、効率的、実践的に指導を行う。
服飾造形学科	4150・4151	立体裁断Ⅱ	織田 奈緒子	3 年	2	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としての実務経験を有する。	実務経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等のファッションの総合的な要素を加味して、効率的、実践的に指導を行う。
服飾造形学科	4152・4153	ニードルワーク A	高橋 良子	3 年	1	他大学でも長年教授職等で勤務、服飾工芸等の科目を担当する。また、私立大学情報教育協会等の委員や複数のコンテストの審査員等も務める。	大学の授業での情報機器の活用や、長年教育現場で培ってきた教育方法を実践に生かし、審査員の経験からは学生作品の感性を高め技術習得させる。
服飾造形学科	4154・4155	ニードルワーク B	高橋 良子	3 年	1	私立大学情報教育協会等の専門委員、服飾工芸系の各種コンテストの審査員、生涯学習協会等の評議委員を務める。	大学の授業での情報機器の活用や教育方法を教育実践に生かし、審査員の経験からは、より完成度が高い作品制作技術を習得させる。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
服飾造形学科	4163	被服繊維学	髙谷 要	1 年	2	企業および大学付置研究所で高分子化学の研究と分光分析業務に従事した経験を有する	経験を活かし繊維素材の性質、合成法や分析法、また生産について解説している
服飾造形学科	4164・4165	繊維学実験	髙谷 要	1 年	1	企業および大学付置研究所で高分子化学の研究と分光分析業務に従事した経験を有する	経験を活かし繊維素材の合成や分析法を説くのに、また実験の手技を指導している
服飾造形学科	4176	消費科学	藤田 雅夫	1 年	2	アパレル・ファッション分野のシンクタンクにおいて、代表取締役として企業のマーケティングコンサルタント及び企業経営を経験	アパレル・ファッション分野の現状及び現代の消費者行動を、学生にとって理解しやすいように、具体的な実例を挙げながら授業をおこなう
服飾造形学科	4177	ファッションビジネスの世界	伊藤 瑞香／桑原 里実	1 年	2	ファッション業界での、生産、商品企画、営業など実務経験を有する	経験を生かして、素材メーカーの生産担当、アパレル企業のMD、百貨店のバイヤー等実務経験 者をゲスト講師に招き、業界の現状を紹介する。
服飾造形学科	4179	ファッション販売論	森本 美紀	3 年	2	アパレルブランドの百貨店、専門店への出店において販売員に接客や商品知識について指導した。	優秀な販売員として、どのような技術と商品知識を持つべきかを解説する。
服飾造形学科	4595	保育学	佐藤 有香	3 年	2	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士として実務経験を有した教員が、保育とはどのような営みか概説する授業を行う。	保育現場での実務経験を生かし、西欧・日本における保育の思想・歴史、子ども・子育て支援制度、日本の保育の現状と課題等保育について概説を行う。
服飾造形学科	4502	家庭看護	竹内 久美子／久保 幸代／ 中澤 明美／大堀 昇／石川 紀子／加藤 星花	3 年	2	看護師、保健師、助産師として全戸訪問や家庭訪問による看護ケア経験を有する。	実務経験を活かし、家庭における心身の健康増進を目的とした看護を教授する科目である。
服飾造形学科	4507	家庭電気・機械と情報処理	髙谷 要	3 年	2	自動車部品の生産管理システムの設計・製作と大手電機メーカー家電販売会社勤務（非常勤）	経験を活かし自動車や家電品の設計思想、仕組みまた運転コストなどについて具体的に解説している
服飾造形学科 集計					53		
家政学部 服飾造形学科(共通総合科目＋家政学部共通科目＋専門教育科目) 総計					95		

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
健康栄養学科	4300・4301	公衆衛生学Ⅰ	熊谷 優子	1 年	2	厚生労働行政官（獣医師）として公衆衛生行政の実務経験を有する。	人々の健康の増進及び疾病の予防を環境や社会との関連で考えることができるようにするための知識を身に着ける教育を実施する。
健康栄養学科	4302・4303	公衆衛生学Ⅱ	熊谷 優子／丸山 浩	2 年	2	厚生労働行政官（獣医師）として公衆衛生行政の実務経験を有する。	人々の健康の増進及び疾病の予防を環境や社会との関連で考えることができるようにするための知識を身に着ける教育を実施する。
健康栄養学科	4304	公衆衛生学Ⅲ	熊谷 優子／小野 太一	4 年	2	厚生労働行政官として公衆衛生行政の実務経験を有する。	人々の健康の増進及び疾病の予防を環境や社会との関連で考えることができるようにするための知識を身に着ける教育を実施する。
健康栄養学科	4313	栄養有機化学	本 三保子	1 年	2	研究員として食品会社勤務の実務経験を有する	実務経験を生かして生体を構成する有機化合物についての授業を行う。
健康栄養学科	4314・4315	生化学Ⅰ	本 三保子	1 年	2	研究員として食品会社勤務の実務経験を有する	実務経験を生かして摂取した栄養素の細胞内での代謝についての授業を行う。
健康栄養学科	4326・4327	疾病の成り立ちⅠ	原 光彦	2 年	2	小児科専門医、日本スポーツ協会認定スポーツドクター、日本臨床栄養学会の臨床栄養指導医、日本アレルギー学会専門医として、現在も臨床現場で診療を継続している。	実際に医療現場で行われている、各種疾患の診断や病態理解のための、必要な検査及び、検査結果の解釈の仕方も教育する予定である。
健康栄養学科	4330・4331	疾病の成り立ちⅢ	原 光彦	2 年	2	小児科専門医、日本スポーツ協会認定スポーツドクター、日本臨床栄養学会認定臨床栄養指導医、アレルギー専門医として診療経験があり、現在も臨床現場で小児科診療を継続している。	臨床経験を生かし、各種疾病の発症メカニズムや病態生理を正しく理解していただける様にわかりやすく教育を行う予定である。
健康栄養学科	4332	運動生理学	黒坂 裕香	3 年	2	一般市民を対象とした健康維持増進のための運動指導や栄養指導の経験を有する。	その経験を活かして、栄養指導に加え運動を処方できるようになるために必要な理論的背景を講義する。
健康栄養学科	4333・4334・	運動処方論実習	永澤 貴昭／原 光彦	4 年	1	医師としてスポーツ現場に携わった経験を有し、さらに研究教育経験を有する。病院、クリニックで管理栄養士として、栄養および運動の指導の経験を有し、さらにスポーツ現場でスポーツ栄養士としてアスリートへの栄養教育業務経験を有する。	健康指導に携わる管理栄養士を要請するための授業を行う。
健康栄養学科	4344・4345・	食品学実験Ⅱ（含加工実習）	池内 義弘	4 年	1	乳業メーカーのISO認定試験所で食品の栄養成分および安全性分析に従事。国際酪農連盟(IDF)の委員としてCODEX試験法策定に関与。	実験法の原理、目的に加え、国内法および国際規格への遵守が第三者的に認められるようなデータ取得時の注意点について指導する。
健康栄養学科	4351・4352・	調理学実習	松井 幾子／柳澤 幸江	2 年	1	病院給食施設での管理栄養士実務経験を有する	経験を生かし調理の科学的根拠を踏まえた栄養バランスに配慮した内容で、示範を含めた技術指導をする科目である。
健康栄養学科	4357	食品衛生学	熊谷 優子／岡田 由美子	1 年	2	厚生労働行政官（獣医師）として食品安全行政の実務経験を有する	食品の安全を守るために必要な知識や技術を身に着ける教育を実施する。
健康栄養学科	4359・4360・	食品衛生学実験	熊谷 優子／黒木 香澄	1 年	1	厚生労働行政官（獣医師）として食品安全行政の実務経験を有する	食品の安全を守るための知識や技術について理解を深めるための実験実習を行う。
健康栄養学科	4362	微生物学	熊谷 優子／関崎 勉	1 年	2	厚生労働行政官（獣医師）として公衆衛生行政及び食品安全行政の実務経験を有する	微生物と疾病(感染症)及び食品（発酵など）の関係について理解するための知識を身に着ける教育を実施する。
健康栄養学科	4363	食品の加工と貯蔵	池内 義弘	3 年	2	乳業メーカーに所属し、ナチュラルチーズ製造工場での実務経験あり。現職場では乳・乳製品の栄養成分分析及び安全性分析を担当中。	加工食品製造側の視点から、消費者に安全でおいしい製品を届けるためのポイントを、実経験と科学的根拠に基いて解説する。
健康栄養学科	4364	基礎栄養学概論	本 三保子	1 年	2	研究員として食品会社勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして摂取した栄養素を生体内で利用し生命を維持する栄養についての授業を行う。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
健康栄養学科	4365・4366	基礎栄養学	本 三保子	2 年	2	研究員として食品会社勤務の実務経験を有する	実務経験を生かして摂取した栄養素を生体内で利用し生命を維持する栄養についての授業を行う。
健康栄養学科	4367・4368・	栄養学実験	本 三保子	2 年	1	研究員として食品会社勤務の実務経験を有する	実務経験を生かして摂取した栄養素を生体内で利用し生命を維持する栄養について理解を深めるための実験を行う。
健康栄養学科	4373・4374	応用栄養学Ⅱ	松井 幾子	2 年	2	病院および健診センターにおける管理栄養士の実務経験を有する	経験を生かし、胎児期から高齢期に至る人間の特徴を踏まえた栄養管理法について、頻出する事例を用いて指導する科目である。
健康栄養学科	4375・4376・	応用栄養学実習	松井 幾子	2 年	1	病院および健診センターでの管理栄養士実務経験を有する。	経験を生かし、頻出する事例を提示し、胎児期から高齢期に至る人間の特徴を十分理解した栄養管理方法について、実習や演習で指導する科目である。
健康栄養学科	4378・4379	環境・運動栄養学	永澤 貴昭	3 年	2	さまざまな職場で管理栄養士として活動した経験を有する	経験を生かして運動時の栄養や代謝と特殊環境下での栄養管理について授業を行う科目である
健康栄養学科	4381・4382	栄養教育論Ⅰ	藤澤 由美子	2 年	2	管理栄養士として医療機関で実務経験を有する。	実務経験を生かして、栄養教育を実践するための理論や方法について指導する。
健康栄養学科	4383・4384	栄養教育論Ⅱ	藤澤 由美子	3 年	2	管理栄養士として医療機関の実務経験を有する。	実務経験を生かして栄養教育を実践するための理論や方法について指導する。
健康栄養学科	4385・4386・	実践栄養教育実習	藤澤 由美子	3 年	1	管理栄養士として医療機関の実務経験を有する。	実務経験を生かして栄養教育を実践するための具体的な技術について指導する。
健康栄養学科	4388・4389	栄養教育論Ⅲ	藤澤 由美子	3 年	2	管理栄養士として医療機関の実務経験を有する。	実務経験を生かして対象別に栄養教育を実践するための具体的な方法について指導する。
健康栄養学科	4391	食育活動実習	多賀 昌樹	4 年	1	管理栄養士として、クリニックにて栄養管理、栄養指導の経験や、栄養剤の開発、メニュー開発、基礎実験の経験を有する。	管理栄養士の経験を生かして食育の実践について栄養学視点からのアプローチを指導する。
健康栄養学科	4392・4393	臨床栄養学Ⅰ	生魚 薫	2 年	2	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして、病院管理栄養士の業務内容を実践するための知識が習得できるよう教育を行う。
健康栄養学科	4394・4395	臨床栄養学Ⅱ	杉浦 令子	2 年	2	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして、病院管理栄養士の業務内容を実践するための知識が習得できるよう教育を行う。
健康栄養学科	4397	臨床栄養学Ⅲ	加藤 文代	2 年	2	小児科専門医、血液専門医としての臨床経験を有し、現在も小児科診療を継続している。	実務経験を生かし、病態生理を理解した上で臨床現場で役立つ栄養学の知識が習得できるよう教育を行う。
健康栄養学科	4398・4399	臨床栄養学Ⅳ	多賀 昌樹	2 年	2	管理栄養士として、クリニックにて栄養管理、栄養指導の経験や、栄養剤の開発、メニュー開発、基礎実験の経験を有する。	経験を生かして各種疾病の栄養管理を正しく理解できるよう講義を行う。
健康栄養学科	4400・4401・	臨床栄養学実習	杉浦 令子	3 年	1	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして、各種疾病の栄養管理を実践するための技術が習得できるよう栄養食事指導の実践法を指導する。
健康栄養学科	4403・4404・	栄養療法（治療食）実習	多賀 昌樹	3 年	1	管理栄養士として、クリニックにて栄養管理、栄養指導の経験や、栄養剤の開発、メニュー開発、基礎実験の経験を有する。	管理栄養士の経験を生かして各種疾病の栄養管理を正しく理解できるよう授業を行う。
健康栄養学科	4406	病態別栄養管理	杉浦 令子／多賀 昌樹／大谷 智子	4 年	2	管理栄養士または小児科医として病院勤務の実務経験を有する。	臨床経験を生かして各種病態別の栄養管理を説明する。
健康栄養学科	4407・4408	公衆栄養学Ⅰ	高橋 佳子	2 年	2	管理栄養士・研究員として研究機関での実務経験、市町村に対する調査協力・指導経験	その経験を生かし管理栄養士として、基本的な疾病予防、健康増進の在り方を説明できるよう実践的な科目である。
健康栄養学科	4409・4410	公衆栄養学Ⅱ	高橋 佳子	3 年	2	管理栄養士・研究員として研究機関での実務経験、市町村における調査協力および指導経験	経験を生かして管理栄養士として、基本的な疾病予防、健康増進の在り方を説明できるよう実践的な科目である。
健康栄養学科	4411・4412・	公衆栄養学実習	高橋 佳子	3 年	1	管理栄養士・研究員として研究機関での実務経験、市町村における調査協力および指導経験	経験を活かして地域における公衆栄養活動を実践するための理論や技術について指導する科目である。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
健康栄養学科	4414	国際栄養学	松井 幾子	3 年	2	開発途上国におけるボランティア経験と研究における現地調査経験、先進国である多民族国家への留学経験を有する	自国以外の国々で生じている栄養問題について学生が気づき、興味・関心を深め、解決方法を考える力を養う。
健康栄養学科	4415・4416・	給食経営管理論Ⅰ	登坂 三紀夫	2 年	2	管理栄養士として特定給食施設における実務経験を有する	経験を生かして給食運営管理について実践的に授業を行う。
健康栄養学科	4418・4419・	給食経営管理論Ⅱ	登坂 三紀夫	2 年	2	管理栄養士として特定給食施設での実務経験を有する	経験を生かして給食経営管理について実践的に授業を行う。
健康栄養学科	4421・4422・	実践栄養管理実習	鯨岡 みどり	2 年	1	管理栄養士として医療提供施設での実務経験・給食管理業務の経験を有する	経験を生かして対象者に適した給食献立が作成できるように指導する科目である
健康栄養学科	4424・4425・	給食経営管理実習	登坂 三紀夫／吉田 真知子	3 年	1	管理栄養士として特定給食施設における実務経験を有する	経験を生かして給食運営管理について実践的に授業を行う。
健康栄養学科	4428・4429	総合演習Ⅰ	布川 美穂／鯨岡 みどり／杉浦 令子／多賀 昌樹	3 年	1	管理栄養士としての実務経験を有する	経験を生かして、管理栄養士に必要な専門的知識・技術の統合化を図り、実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4430・4431	総合演習Ⅱ	鯨岡 みどり／布川 美穂	3 年	1	管理栄養士として医療提供施設や学校での実務経験を有する	経験を生かして、管理栄養士に必要な専門的知識・技術の統合化を図り、実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4432	健康栄養学特論Ⅰ	鯨岡 みどり／熊谷 優子／杉浦 令子／鈴木 敏和／高橋 佳子／多賀 昌樹／登坂 三紀夫／中島 肇／永澤 貴昭／布川 美穂／原 光彦／藤澤 由美子／松井 幾子／本 三保子／柳澤 幸江／吉田 真知子	4 年	1	医師、獣医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有する	その経験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する。
健康栄養学科	4433	健康栄養学特論Ⅱ	鯨岡 みどり／熊谷 優子／清水 一彦／鈴木 敏和／多賀 昌樹／中島 肇／永澤 貴昭／松井 幾子／本 三保子／柳澤 幸江／原 光彦	4 年	2	医師、獣医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有する	経験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4434	健康栄養学特論Ⅲ	鯨岡 みどり／熊谷 優子／清水 一彦／鈴木 敏和／多賀 昌樹／中島 肇／永澤 貴昭／松井 幾子／本 三保子／柳澤 幸江／原 光彦	4 年	2	医師、獣医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有する	経験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する科目である
健康栄養学科	4435	健康栄養学特論Ⅳ	鯨岡 みどり／杉浦 令子／高橋 佳子／多賀 昌樹／登坂 三紀夫／原 光彦／藤澤 由美子	4 年	2	医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有する	経験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する
健康栄養学科	4436	校外実習	布川 美穂／登坂 三紀夫／永澤 貴昭／藤澤 由美子	3 年	1	管理栄養士としての実務経験を有する	経験を生かして実践的に授業を行い、給食の運営をするために必要な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4437	臨地実習Ⅰ	鯨岡 みどり／吉田 真知子	3 年	1	管理栄養士として給食業務の経験を有する	経験を生かして、管理栄養士免許を取得する為、特定給食施設での給食全般のマネジメントについて実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4438	臨地実習Ⅱ	鯨岡 みどり／杉浦 令子／多賀 昌樹／原 光彦	3 年	1	医師、管理栄養士として医療提供施設での実務の経験を有する	経験を生かして、管理栄養士免許を取得する為、特定給食施設での給食全般のマネジメントや臨床栄養学について実践的に指導する科目である。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
健康栄養学科	4439	臨地実習Ⅲ	鯨岡 みどり／松井 幾子 ／柳澤 幸江	3 年	1	管理栄養士として給食業務の経験を有する	経験を生かして、管理栄養士免許を取得する為、特定給食施設での給食全般のマネジメントについて実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4440	臨地実習Ⅳ	布川 美穂／高橋 佳子／ 永澤 貴昭	3 年	1	管理栄養士としての実務経験を有する	経験を生かして実践的に授業を行い、給食全般のマネジメントをするために必要な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4441	学校栄養教育概論	江口 敏幸	3 年	2	現在東京都の栄養教諭として勤務している。杉並区学務課保健給食係と学校を兼務している。学校給食の管理と食に関する指導。	学校現場で求められる栄養教諭の役割や職務内容等について実践的な授業を行う。
健康栄養学科	4442	食教育指導法	布川 美穂	3 年	2	国公立の学校において学校栄養士・栄養教諭として実務経験を有する。	実務経験を生かし、「食に関する指導」の現状を踏まえた実践的な教育方法を行う。
健康栄養学科	4443・4444・	統計情報処理実習	永澤 貴昭	1 年	1	管理栄養士として、さまざまな業界で専門職としてエクセルや統計解析を使用してきた。	管理栄養士・栄養士に必要なエクセル関数や統計解析について、実例などを踏まえて授業を展開する。
健康栄養学科	4449	健康栄養セミナー	多賀 昌樹	1 年	1	管理栄養士として、クリニックにて栄養管理、栄養指導の経験や、栄養剤の開発、メニュー開発、基礎実験の経験を有する。	管理栄養士を目指す学生に対し、その基礎となる学習について講義を行い、大学生活を充実できるよう教育を行う。
健康栄養学科	4450	海外栄養学研修	杉浦 令子	4 年	1	管理栄養士として海外の病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして、海外の栄養学や栄養士教育、食文化、留学や海外研修について指導する。
健康栄養学科 集計					90		
家政学部 健康栄養学科(共通総合科目＋家政学部共通科目＋専門教育科目) 総計					132		

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政福祉学科	4502	家庭看護	竹内 久美子／久保 幸代／ 中澤 明美／大堀 昇／石川 紀子／加藤 星花	3 年	2	看護師、保健師、助産師として全戸訪問や家庭訪問による看護ケア経験を有する。	実務経験を活かし、家庭における心身の健康増進を目的とした看護を教授する科目である。
家政福祉学科	4507	家庭電気・機械と情報処理	鬘谷 要	3 年	2	自動車部品の生産管理システムの設計・製作と大手電機メーカー家電販売会社勤務（非常勤）	経験を活かし自動車や家電品の設計思想、仕組みまた運転コストなどについて具体的に解説している
家政福祉学科	4547	社会福祉概論Ⅰ	岡本 秀明	1 年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	経験を生かして社会福祉の概念、制度、援助、事例についての授業を行う。
家政福祉学科	4548	社会福祉概論Ⅱ	岡本 秀明	1 年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして生活上のニーズに対する福祉政策の対応、現代の社会問題、社会福祉の思想・哲学についての授業を行う。
家政福祉学科	4549	高齢者福祉論	岡本 秀明	2 年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして高齢者に対する援助、アセスメント、援助計画作成、事例、介護保険制度や関連法制度についての授業を行う。
家政福祉学科	4550	障害者福祉論	高木 憲司	2 年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。	実務経験を活かし、障害児・者が有するニーズや生活実態等の具体的なイメージを伝えることやストレングスを活かした支援技術を具体的に伝える。
家政福祉学科	4551	児童福祉論	板倉 香子	1 年	2	社会福祉士資格を有し、社会福祉協議会での子育て支援や医療機関等での実務経験がある。	実務経験を活かし、子ども家庭福祉の課題を捉える視点を養う指導を行う。
家政福祉学科	4552	貧困に対する支援	岡本 秀明	3 年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして低所得者に対する援助、貧困状態にある人の生活実態、貧困による生活課題の理解についての授業を行う。
家政福祉学科	4553	社会保障論Ⅰ	岸田 宏司	3 年	2	社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。	実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。
家政福祉学科	4554	社会保障論Ⅱ	岸田 宏司	3 年	2	社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。	実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。
家政福祉学科	4555	医学一般	加藤 文代	2 年	2	小児科専門医、血液専門医として、臨床経験を有し、現在も小児科診療を継続している	臨床経験を生かし、疾病や障害について具体的に、臨床に役立つ説明をする。
家政福祉学科	4556	心理学と心理的支援	西内 俊朗	3 年	2	臨床心理士・公認心理師として、障害児者施設、保健センター等及び急性期医療を担う総合病院での心理相談業務の実務経験を有する。	心理的支援を必要としている来談者等に対して、心理学の専門知識や技法を用いて適切な相談業務を行える基本を身につける。
家政福祉学科	4558	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	岸田 宏司	1 年	2	社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。	実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。
家政福祉学科	4559	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	岡本 秀明	1 年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして社会福祉の援助、事例、アセスメント、援助計画作成についての授業を行う。
家政福祉学科	4560	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	岡本 秀明	1 年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして社会福祉の援助、記録、ケアマネジメント、スーパービジョンについての授業を行う。
家政福祉学科	4561	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	遠藤 翔馬	2 年	2	社会福祉士として社会福祉協議会の福祉活動専門員、政令市保健所の保健福祉相談員等の実務経験を有する。	現場での支援の展開や組織の業務から得た知識・技術を参照しつつ、地域を基盤としたソーシャルワークの理論が理解できるように講義する。
家政福祉学科	4562	ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	遠藤 翔馬	2 年	2	社会福祉士として社会福祉協議会の福祉活動専門員、政令市保健所の保健福祉相談員等の実務経験を有する。	現場での支援の展開や組織の業務から得た知識・技術を参照しつつ、地域を基盤としたソーシャルワークの理論が理解できるように講義する。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政福祉学科	4563	地域福祉の理論と方法Ⅰ	板倉 香子	3 年	2	社会福祉士資格を有し、社会福祉協議会や医療機関等での実務経験がある。	社会福祉協議会での実務経験を活かし、地域福祉の考え方や視点について理解を深める授業を展開する。
家政福祉学科	4564	地域福祉の理論と方法Ⅱ	板倉 香子	3 年	2	社会福祉士として社会福祉協議会や医療機関等での現場経験を有する。	社会福祉協議会等での実務経験を活かし、地域福祉の考え方や視点について理解を深める授業を展開する。
家政福祉学科	4565	権利擁護と成年後見	岸田 宏司	3 年	2	社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。	実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。
家政福祉学科	4566	刑事司法と福祉	高木 憲司	4 年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。	実務経験を活かして、障害児・者が有するニーズや生活実態等の具体的なイメージを伝えることやストレングスを活かした支援技術を具体的に伝える。
家政福祉学科	4567	保健医療と福祉	岸田 宏司	4 年	2	社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。	実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。
家政福祉学科	4568	福祉サービスの組織と経営	岸田 宏司	2 年	2	民間シンクタンクでの多様な研究実績と障害者福祉施設の経営経験、全国社会福祉協議会中央福祉学院での福祉職員への教育経験を持つ。	社会福祉サービスの組織と経営について、福祉経営の理論的、実践的な経営手法を指導する。
家政福祉学科	4570	ソーシャルワーク演習Ⅰ	岡本 秀明	2 年	1	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして社会福祉の援助、事例、面接技術、援助観についての授業を行う。
家政福祉学科	4572	ソーシャルワーク演習Ⅱ	岡本 秀明	2 年	1	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして社会福祉の援助、事例、面接技術、援助観についての授業を行う。
家政福祉学科	4574	ソーシャルワーク演習Ⅳ	板倉 香子	3 年	1	社会福祉士資格を有し、社会福祉協議会や医療機関等での実務経験がある。	実務経験を活かし、ソーシャルワーカーの専門性を高める実践的な演習を行う。
家政福祉学科	4575	ソーシャルワーク演習Ⅴ	高木 憲司	3 年	1	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。	実務経験を活かして、ソーシャルワーカーとして本人理解をどのようにして深めていくか解説し、そのうえで、ソーシャルワークの専門的技術や計画作成等の内容について、演習を通じて実践的に教育を行う。
家政福祉学科	4576	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	板倉 香子／高木 憲司／ 岡本 秀明／岸田 宏司	2 年	1	（高木）理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。（岡本秀明）社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。（岸田）社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。（板倉）社会福祉士として社会福祉協議会や医療機関での現場経験を有する。	（高木）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岡本秀明）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岸田）実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。（板倉）社会福祉協議会や医療機関等でのソーシャルワーカーとしての経験を生かして、実践的に指導する。
家政福祉学科	4577	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	岡本 秀明／高木 憲司／ 板倉 香子／岸田 宏司	3 年	1	（岡本）理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。（岡本秀明）社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。（岸田）社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。（板倉）社会福祉士として社会福祉協議会や医療機関での現場経験を有する。	（高木）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岡本秀明）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岸田）実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。（板倉）社会福祉協議会や医療機関等でのソーシャルワーカーとしての経験を生かして、実践的に指導する。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政福祉学科	4578	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	高木 憲司／板倉 香子／ 岡本 秀明／岸田 宏司	3 年	1	（高木）理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。（岡本秀明）社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。（岸田）社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。（板倉）社会福祉士として社会福祉協議会や医療機関での現場経験を有する。	（高木）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岡本秀明）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岸田）実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。（板倉）社会福祉協議会や医療機関等でのソーシャルワーカーとしての経験を生かして、実践的に指導する。
家政福祉学科	4589	ソーシャルワーク実習Ⅰ	板倉 香子／高木 憲司／ 岡本 秀明／岸田 宏司	3 年	2	（高木）理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。（岡本秀明）社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。（岸田）社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。（板倉）社会福祉士として社会福祉協議会や医療機関での現場経験を有する。	（高木）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岡本秀明）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岸田）実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。（板倉）社会福祉協議会や医療機関等でのソーシャルワーカーとしての経験を生かして、実践的に指導する。
家政福祉学科	4590	ソーシャルワーク実習Ⅱ	高木 憲司／板倉 香子／ 岡本 秀明／岸田 宏司	3 年	4	（高木）理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。（岡本秀明）社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。（岸田）社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。（板倉）社会福祉士の資格を有する。	（高木）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岡本秀明）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岸田）実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。（板倉）社会福祉協議会や医療機関等での現場経験を生かして、実践的に指導する。
家政福祉学科	4591	社会福祉特別講義Ⅰ	高木 憲司	3 年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。	実務経験を活かして、支援現場を具体的にイメージできるよう実践的に指導する。
家政福祉学科	4592	社会福祉特別講義Ⅱ	岡本 秀明／高木 憲司	4 年	2	（高木）理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。（岡本秀明）社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	（高木）実務経験を活かして、具体的にイメージできるよう実践的に指導する。（岡本秀明）実務経験を活かして、相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。
家政福祉学科	4593	障害者福祉サービス論	高木 憲司	2 年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。	実務経験を活かして、障害者福祉制度やサービス内容等について、事例等に基づき実践的に教育する。
家政福祉学科	4595	保育学	佐藤 有香	1 年	2	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士として実務経験を有した教員が、保育とはどのような営みか概説する授業を行う。	保育現場での実務経験を生かし、西欧・日本における保育の思想・歴史、子ども・子育て支援制度、日本の保育の現状と課題等保育について概説を行う。
家政福祉学科	4598	教育原理	菱田 隆昭	1 年	2	中学・高等学校での社会科教員としての実務経験を有する。	実務経験を生かして今日の学校現場が抱える課題について、実際の事例を基に授業を行う。
家政福祉学科	4601	こども家庭支援の心理学	丸谷 充子	3 年	2	児童福祉分野における保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する。	実務経験を生かして子ども家庭支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4602	こどもの保健	岩久 由香	2 年	2	大学病院で救急・手術室看護師として、また臨床指導者としての経験と、10年間の小規模保育ルームの運営、さらに第三者評価者（福祉分野）での実務経験を有する。	実務経験を生かして、保育で必要とされるこどもの保健に関する知識について、実践的な授業を行う。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政福祉学科	4603	こどもの健康と安全	岩久 由香	2 年	1	大学病院で救急・手術室看護師として、また臨床指導者としての経験と、10年間の小規模保育ルームの運営、さらに第三者評価者（福祉分野）での実務経験を有する。	実務経験を生かして、保育で必要とされるこどもの健康と安全に関する知識について実践的な授業を行う。
家政福祉学科	4604	こどもの食と栄養	池谷 真梨子	2 年	2	管理栄養士、保育士として保育所での食事提供の実務経験を有する。	保育現場で必要な栄養に関する基礎知識および子ども一人ひとりに応じた食支援について教育する。
家政福祉学科	4605	こども理解と援助	佐藤 有香	2 年	1	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士として実務経験を有した教員が、こどもの発達支援、保育実践についての授業を行う。	保育現場の実務経験を生かして「こども理解と援助」について理解を深め、保育実践における具体的な理解や援助の方法等について指導を行う。
家政福祉学科	4606	保育の計画と評価	佐藤 有香	2 年	2	幼稚園教諭・保育士・臨床発達心理士として実務経験を有した教員が、乳幼児保育の計画と保育についての授業を行う。	実務経験を有した教員が、保育実践の計画に関する基本的な考え方、計画、評価の具体的な方法についての授業を行う。
家政福祉学科	4607	保育内容総論	佐藤 有香	1 年	1	幼稚園教諭・保育士・臨床発達心理士として実務経験を有する教員が、園全体を視野に入れて総合的に指導する乳幼児教育について授業を行う。	実務経験を生かし、園全体を視野に入れて総合的に指導する保育所保育の考え方や指導計画の作成について授業を行う。
家政福祉学科	4610	保育内容 環境	佐藤 有香	1 年	1	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士として実務経験を有した教員が、発達援助等の授業を行う。	保育実践の実務経験を生かして、保育内容「環境」について理解を深め、保育実践における具体的な場面を想定した保育を構想する方法を体験的に学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4615	こども家庭支援論	板倉 香子	3 年	2	社会福祉士資格を有し、社会福祉協議会での子育て支援や医療機関等での実務経験がある。	実務経験を活かして、子どもの育ちと子育て支援の課題を捉える視点を養う指導を行う。
家政福祉学科	4616	子育て支援	丸谷 充子	4 年	1	児童福祉分野における保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する。	実務経験を生かして子育て支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4617	乳児保育Ⅰ	丸谷 充子	2 年	2	児童福祉分野における保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する。	実務経験を生かして乳児保育と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4618	乳児保育Ⅱ	丸谷 充子	2 年	1	子育てひろばにおける保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する。	実務経験を生かして乳児保育と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4619	障害児保育Ⅰ	岡本 明博	2 年	1	子どもの心理発達相談における発達のアセスメント、障害児の親の会に関わる経験を有する	実務経験を生かして障害児保育と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4620	障害児保育Ⅱ	岡本 明博	3 年	1	子どもの心理発達支援における発達のアセスメント、障害児の親の会に関わる経験を有する	実務経験を活かして障害児保育と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4621	社会的養護Ⅰ	板倉 香子	2 年	2	社会福祉士資格を有し、社会福祉協議会での子育て支援や医療機関等での実務経験がある。	実務経験を活かして、社会的養護の課題を捉える視点を養う指導を行う。
家政福祉学科	4623	保育実習Ⅰ（保育所）	佐藤 有香／星野 美穂子／板倉 香子／弓削田 綾乃／丸谷 充子／高木 憲司／岡本 秀明／大石 恭子／柴田 優子／池谷 真梨子／大日 義晴／金指 有里佳／岸田 宏司	3 年	2	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士として実務経験を有した教員が、保育実践を実施できる力を身に付ける授業を行う。	実務経験を生かして保育実習について理解を深め、保育実践における具体的保育場面を想定した計画を立案、実施できる力を身に付ける授業を行う。
家政福祉学科	4625	保育実習指導Ⅰ（保育所）	佐藤 有香／星野 美穂子／弓削田 綾乃	2 年	1	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士として、こどもの発達支援等の実務経験を有した教員が、保育実習Ⅰ（保育所）の学外実習に向けた事前学習の授業を行う。	実務経験を生かして保育実習Ⅰ（保育所）の事前学習について理解を深め、保育所の学外実習に向け事前準備の授業を行う。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政福祉学科	4626	保育実習指導Ⅰ（施設）	板倉 香子／丸谷 充子／ 池谷 真梨子	3 年	1	（丸谷）臨床心理士、臨床発達心理士、公認心理師、社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の資格を有する （板倉）社会福祉士の資格を有する （池谷）管理栄養士、保育士の資格を有する	（丸谷）医療機関、児童福祉分野、障害者施設、学校での現場経験を生かして実践的に指導する。 板倉）社会福祉協議会、医療機関等での現場経験を生かして実践的に指導する。 （池谷）管理栄養士として保育所での実務経験を生かして実践的に指導する。
家政福祉学科	4629	保育体験演習Ⅱ（施設）	板倉 香子／丸谷 充子	1 年	1	社会福祉士の資格を有する（板倉） 臨床心理士、臨床発達心理士、公認心理師、社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の資格を有する（丸谷）	社会福祉協議会、医療機関等での現場経験を生かして、実践的に指導する。（板倉） 医療機関、児童福祉分野、障害者施設、学校での現場経験を生かして実践的に指導する。（丸谷）
家政福祉学科	4630	保育体験演習Ⅲ（保育所）	佐藤 有香／星野 美穂子 ／弓削田 綾乃	2 年	1	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士としてこどもの発達支援等の実務経験を有した教員が、保育所の生活や保育士の職務の理解について授業を行う。	実務経験を生かして「保育体験演習Ⅲ」について理解を深め、保育所体験実習を行い、保育所の生活を知り、保育士の職務の理解へとつなげる。
家政福祉学科	4631	在宅保育	丸谷 充子／池谷 真梨子	4 年	2	（丸谷）臨床心理士、臨床発達心理士、公認心理師、社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭として福祉、医療、教育分野で相談員としての実務経験を有する。 （池谷）管理栄養士、保育士として保育所での食事提供の実務経験を有する。	（丸谷）児童福祉分野での現場経験を生かして事例を通して実践的に指導する。（池谷）保育所での食に関する家庭への支援の経験を生かして、各家庭に応じた食支援を行えるよう指導する。
家政福祉学科	4632	食育演習	池谷 真梨子	3 年	1	管理栄養士、保育士として保育所での食事提供の実務経験を有する。	保育所における調理の立場からの食育についての見解を示し、保育者が調理従事者などの多職種と連携して食育を実践できるように教育する。
家政福祉学科	4633	病児保育	石舘 美弥子	4 年	2	担当教員は看護師として大学病院において子どもの看護などの業務を経験している。	実務経験を活かして乳幼児に対する援助技術を実践的に指導する。
家政福祉学科	4634・4635	音楽基礎Ⅰ	真室 泉法／川口 千咲子 ／平田 晶子／金田 朋美	1 年	1	（真室）ピアノ教室講師、コンサート等での著名音楽家との共演の実務経験を有する。 （金田）ピアノ教室主宰、ピアノ演奏家としてコンサート、コンクール出場等の実務経験を有する。 （川口）オペラ公演のプリマドンナ、コンサート等での声楽演奏の実務経験を有する。 （平田）ピアノ教室主宰、コンサート、リサイタルの伴奏ピアニストの実務経験を有する。	（真室）実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。 （金田）実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。 （川口）実務経験を生かして保育現場で取り扱う歌に親しみ、豊かな音楽表現の基礎と子どもの歌に伴奏を付ける基礎を学ぶ授業を行う。 （平田）実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4636・4637	音楽基礎Ⅱ	真室 泉法／川口 千咲子 ／平田 晶子／金田 朋美	1 年	1	（真室）ピアノ教室講師、コンサート等での著名音楽家との共演の実務経験を有する。 （金田）ピアノ教室主宰、ピアノ演奏家としてコンサート、コンクール出場等の実務経験を有する。 （川口）オペラ公演のプリマドンナ、コンサート等での声楽演奏の実務経験を有する。 （平田）ピアノ教室主宰、コンサート、リサイタルの伴奏ピアニストの実務経験を有する。	（真室）実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。 （金田）実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。 （川口）実務経験を生かして保育現場で取り扱う歌に親しみ、豊かな音楽表現の基礎と子どもの歌に伴奏を付ける基礎を学ぶ授業を行う。 （平田）実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政福祉学科	4638	音楽応用	真室 泉法／平田 晶子／ 金田 朋美	4 年	1	(真室) ピアノ 教室講師、コンサート等での著名音楽家との共演の実務経験を有する。 (金田) ピアノ 教室主宰、ピアノ 演奏家としてコンサート、コンクール出場等の実務経験を有する。 (平田) ピアノ 教室主宰、コンサート、リサイタルの伴奏ピアニストの実務経験を有する。	(真室) 実務経験を生かして保育者として必要なピアノ 演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。 (金田) 実務経験を生かして保育者として必要なピアノ 演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。 (平田) 実務経験を生かして保育者として必要なピアノ 演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4639	こどもの生活と遊び A	西廣 美穂	1 年	1	幼稚園生、小学生を対象としたくさばな遊び、自然観察会等の講師の経験を持つ。	それらを活かし、自然体験プログラムを考える上で、予想される子どもの反応や留意事項等を含めた授業を行う。
家政福祉学科	4640	こどもの生活と遊び B	山田 佐映子	1 年	1	幼稚園、保育所における年間を通した造形指導の講師経験を有する。その他、美術館でのワークショップや小学校への出張授業も行っている。	実務経験を活かし、こどもの成長に寄り添う遊びの提案と、伸び伸びとした表現展開への指導法や配慮を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4641	こどもの生活と遊び C	坂本 夏樹	2 年	1	幼稚園、保育園にて音楽指導や音楽ワークショップを実施している	創造的に「音」で遊ぶ心を育み、保育現場で「音」から遊びを展開する技術を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4644	こどもの文化演習 B	和氣 瑞江	1 年	1	幼稚園、保育所、図書館等において、人形劇、パネルシアター、紙芝居、ペープサートなどを幼児、児童向けに実演。	実演経験を活かし、保育者となる学生自身の感性を豊かにし、演技方及び保育現場での遊びを展開するための技術を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4648	保育実習指導Ⅲ	丸谷 充子／板倉 香子／ 池谷 真梨子	3 年	1	(丸谷) 臨床心理士、臨床発達心理士、公認心理師、社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の資格を有する (板倉) 社会福祉士の資格を有する (池谷) 管理栄養士、保育士の資格を有する	(丸谷) 医療機関、児童福祉分野、障害者施設、学校での現場経験を生かして実践的に指導する。 (板倉) 社会福祉協議会、医療機関等での現場経験を活かし、て実践的に指導する。 (池谷) 管理栄養士として保育所での実務経験を生かして実践的に指導する。
家政福祉学科 集計					110		
家政学部 家政福祉学科(共通総合科目＋家政学部共通科目＋専門教育科目) 総計					152		

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
看護学科	4800	看護学セミナー	渡邊 裕見子／竹内 久美子 ／豊川 智之／高倉 佐和／ 渡邊 久美／風野 美樹	1 年	1	看護職として病院や地域における実務経験を有する。	看護職として病院や地域における実務経験を有する教員が、その経験を生かして生涯学び続ける基盤（継続する力）をつくるための教育を行う。
看護学科	4804・4805	ホスピタリティ	田中 公子	1 年	1	国際線客室乗務員として、日本航空株式会社に約30年間勤務。接遇の経験を積んだ。	実務経験に基づき、看護における患者接遇のセオリーと形、心構えを実社会で役立つように指導します。
看護学科	4806	解剖生理学Ⅰ	太和田 暁之	1 年	2	国立大学附属病院における消化器内科専門医および肝臓専門医としての実務経験を有する。	国立大学附属病院における実務経験を生かして臨床事例も引用しながら、ヒトの解剖学ならびに生理学を概説する科目である。
看護学科	4807	解剖生理学Ⅱ	太和田 暁之	1 年	2	国立大学附属病院における消化器内科専門医および肝臓専門医としての実務経験を有する。	国立大学附属病院における実務経験を生かして臨床事例も引用しながら、ヒトの解剖学ならびに生理学を概説する科目である。
看護学科	4809	栄養学	土屋 勇人	2 年	1	臨床栄養、病院給食、栄養食事指導、チーム医療及び集中治療室における栄養管理、非常災害時の食事など、高度急性期から慢性期機能を有する病院の栄養管理を経験	実務経験を活かした栄養ケア・マネジメント、病態にあわせた栄養管理、病院給食の実際、栄養補給法、チーム医療等について事例を交えた授業を行う。
看護学科	4811	微生物学	島田 智恵／石橋 朋子	1 年	2	研究所または教育機関で医師。獣医師の資格を有する教員である。	その経験を生かして感染症の予防から感染症診療・アウトブレイク対応まで臨床経験豊富な教員のこれまでの事例を通じて講義を展開する。
看護学科	4812	病理学総論	福井 謙二	1 年	1	皮膚科専門医，病理診断医として、病院・クリニック勤務の実務経験を有する（金子）。	実務経験を生かして病院・クリニックでの臨床事例に従って、ヒトの解剖学ならびに病理学につき，概説する科目である。
看護学科	4813	病態と治療Ⅰ（内科系）	柳内 秀勝	1 年	2	医師として病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして内科的疾患の基礎的知識を医学的観点から教示する科目である。
看護学科	4814	病態と治療Ⅱ（外科系）	青柳 信嘉	2 年	2	授業を担当する全員が、担当診療科の医師である。	担当診療科の主要疾患について、病態と治療について教育する。
看護学科	4815	病態と治療Ⅲ（女性・小児疾患）	佐竹 直子	2 年	2	産婦人科・小児科医師として病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして産婦人科・小児疾患の基礎的知識を医学的観点から教示する。
看護学科	4955	病態と治療Ⅲ（産婦人科・小児疾患）	内田 浩	2 年	2	産婦人科・小児科医師として病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして産婦人科・小児疾患の基礎的知識を医学的観点から教示する。
看護学科	4816	病態と治療Ⅳ（精神・神経疾患）	早川 達郎	2 年	2	精神・神経疾患のある患者に対する診療に従事し実務経験を有する医師（有資格者）が	その経験をいかして、主要な精神・神経疾患の病態とその治療を具体的に教授する。
看護学科	4817	臨床心理学	安齊 順子	2 年	2	精神科でのカウンセリング	臨床心理士養成スーパービジョン等で培ったカウンセリング法伝授を看護師向けに変更して行う
看護学科	4956	アサーティブコミュニケーション	安齊 順子	2 年	1	精神科でのカウンセリング	臨床心理士養成スーパービジョン等で培ったカウンセリング法伝授を看護師向けに変更して行う
看護学科	4824	社会福祉論	高木 憲司	3 年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する	実務経験を生かして社会保障制度や給付内容等について指導する。
看護学科	4957	社会保障論	高木 憲司	3 年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する	実務経験を生かして社会保障制度や給付内容等について指導する。
看護学科	4954	チーム医療	金子 健彦／杉浦 令子	3 年	1	皮膚科専門医として，病院において多職種と連携して業務を行った経験を有する（金子）。管理栄養士として病院勤務の実務経験を有する（杉浦）。	担当教員の実務経験を生かして、将来看護師として働く際、臨床現場でどのようなチーム医療を構築し、業務の連携を行うべきなのかを概説する。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
看護学科	4826	看護学概論	竹内 久美子／大堀 昇	1 年	2	病院で看護師としての実務経験を有しており、その経験を活かし、看護における基本的な考え方、看護の実践方法について具体的に伝える。	実務経験を活かして、看護とは何か、対象とどのように援助関係を構築していくのか、対象をどのように理解するのかについて具体的に説明し、看護の本室について考えることができるように教授する。
看護学科	4827・4828 4958・4959	看護基本技術Ⅰ（日常生活援助） 看護基本技術Ⅰ（生活の援助技術）	小笠原 祐子／大堀 昇／ 渡邊 裕見子	1 年	2	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有する。	実務経験を生かして、人間の日常生活行動の意義と、援助に必要な知識や技術を実践的に指導する科目である。
看護学科	4829	看護基本技術Ⅱ（フィジカルアセスメント）	大堀 昇／渡邊 裕見子／ 小笠原 祐子	2 年	1	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有する。	実務経験を生かして、身体を系統的に観察し、対象者の健康状態をアセスメントするための知識と技術を、実践的に指導する科目である。
看護学科	4830	看護基本技術Ⅲ（臨床看護技術）	大堀 昇／渡邊 裕見子／ 小笠原 祐子	2 年	2	看護師として病院等での実務経験を有する。	実務経験を活かして、治療・処置に伴う基本的な診療の補助技術や、症状緩和のために行われる看護技術について、実践的に指導する科目である。
看護学科	4831	看護基本技術Ⅳ（看護過程）	大堀 昇／小笠原 祐子／ 渡邊 裕見子	2 年	2	看護師として病院における実務経験のある教員が担当する。	教員がその経験を生かして人々の生活上のニーズや諸課題を系統的に展開し、問題解決に向けた効果的な援助を実践するための方法論を教授する。
看護学科	4960	看護基本技術Ⅳ（看護の計画と展開）	大堀 昇／小笠原 祐子／ 渡邊 裕見子	2 年	1	看護師として病院における実務経験のある教員が担当する。	教員がその経験を生かして人々の生活上のニーズや諸課題を系統的に展開し、問題解決に向けた効果的な援助を実践するための方法論を教授する。
看護学科	4832・4833	看護基本技術演習	渡邊 裕見子／小笠原 祐子／ 大堀 昇	2 年	1	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有する。	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有した教員が、その経験を生かして身体を系統的に観察し、対象者の健康状態をアセスメントするための知識と技術を実践的に教育する。
看護学科	4908	看護理論	竹内 久美子	2 年	1	病院での実務経験を有する	実務経験を生かして、いくつかも看護理論の特徴を学び、質の高い看護実践に向けて活用するうえでの意義と課題について教授する科目である。
看護学科	4834	基礎看護学実習Ⅰ	大堀 昇／小笠原 祐子／渡 邊 裕見子／大井 千鶴	1 年	2	看護師として病院等における実務経験を有する	看護師としての経験を生かして医療施設の構造と機能、看護職の対象者への関わり方について実践的に指導する。
看護学科	4835	基礎看護学実習Ⅱ	大堀 昇／小笠原 祐子／渡 邊 裕見子／大井 千鶴	2 年	2	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有する。	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有した教員が、その経験を生かして患者との相互作用の成立・発展、患者に必要な援助、看護の必要性、看護倫理観、看護職としての責任について教育する。
看護学科	4836	地域・在宅看護学概論	平山 香代子	1 年	2	訪問保健師、介護支援専門員としての実務経験を有する。 また、訪問保健師、介護支援専門員の実務経験を有し、看護系大学において約20年の地域・在宅看護学の経験を有する。	システム思考を身につけ、対象を大局的にアセスメントできる基盤を醸成する。次年度以降に学習する地域包括支援論、在宅看護援助論Ⅰ、Ⅱに繋がる基盤となる見方・考え方の定着を促進する。
看護学科	4837	地域包括支援論	平山 香代子	2 年	1	訪問保健師と介護支援専門員の実務経験を持つ。看護系大学で約20年の地域・在宅看護学領域での教育経験あり。	地域での実践経験から、地域包括支援の中での看護の専門性を見出すことができるように学習支援する。
看護学科	4838 4961	在宅看護援助論Ⅰ（在宅ケア援助方法） 在宅看護援助論Ⅰ	平山 香代子／天谷 尚子	2 年	2	担当教員は訪問看護師の経験があり、高度医療、ターミナルケア、小児在宅の訪問看護の勤務経験がある。	教員自身の経験と専門性に根差した在宅療養者への援助方法を具体的に解説する。
看護学科	4839 4962	在宅看護援助論Ⅱ（在宅看護過程） 在宅看護援助論Ⅱ	平山 香代子	3 年	1	訪問保健師、介護支援専門員（ケアマネジャ）、介護度認定調査員としての実務経験を有し、在宅看護過程に関する著書執筆も行っている。	看護学生が戸惑う「看護過程」と「在宅看護過程」、さらには「居宅サービス計画（ケアプラン）」について比較解説し、事例を用いて演習をしながら理解の定着を図る。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
看護学科	4840	地域包括支援実習	平山 香代子／天谷 尚子 ／河村 秋	2 年	1	すべての担当教員が地域医療保健の実務経験を有し、地域包括ケアの実践経験を持つ。	複雑な地域包括ケアシステムをイメージさせる説明・指導を行う。
看護学科	4841	在宅看護学実習	天谷 尚子／平山 香代子 ／前川 一恵	3 年	2	訪問看護師として在宅看護に従事した実務経験を有する。	実務経験を活かして、在宅看護に必要な知識・技術・態度を解説する。また、在宅療養者とその家族の健康上および生活上の課題に対する必要な支援についての視点を教示する。
看護学科	4842	成人看護学概論	白鳥 孝子	1 年	1	看護師として病院などにおいて実務経験を有する教員が授業を行う。	看護師としての経験を活かして、成人期にある人々の特徴及び様々な健康レベルにある患者と家族への看護の基礎について具体的に解説する。
看護学科	4843 4963	成人看護援助論Ⅰ（急性期看護） 成人看護援助論Ⅰ	榎本 晶／白鳥 孝子／段ノ 上 秀雄／熊田 奈津紀／永 嶺 仁美／石井 佳代子／大 井 千鶴	2 年	2	看護師として病院などにおいて急性期や救急医療における看護の実務経験を有する。	実務経験を生かして疾病や障害などにより急性期・回復期にある成人とその家族を理解し、生命の維持・回復に向けた看護を行うための基本的な看護援助方法について実践的に指導する科目である。
看護学科	4844 4964	成人看護援助論Ⅱ（慢性期看護） 成人看護援助論Ⅱ	白鳥 孝子／段ノ上 秀雄／ 熊田 奈津紀／榎本 晶／永 嶺 仁美／石井 佳代子／大 井 千鶴	2 年	2	看護師として病院などにおいて実務経験を有する教員が授業を行う。	看護師としての実務経験を活かして、疾病や障害などにより慢性期にある成人とその家族への看護援助方法を実践的に指導する。
看護学科	4845 4984	成人看護援助論Ⅲ（看護過程・援助技術） 成人看護援助論Ⅲ	熊田 奈津紀／白鳥 孝子／ 段ノ上 秀雄／榎本 晶／永 嶺 仁美／石井 佳代子／大 井 千鶴	3 年	2	看護師として病院などにおいて実務経験を有する	看護師としての実務経験を活かして、がん患者及び終末期患者への看護を解説する。また、患者個々の個別性に応じた看護計画立案、急性期・回復期にある成人の看護援助方法への指導を行う。
看護学科	4846	成人看護学実習Ⅰ（急性期・回復期）	段ノ上 秀雄／白鳥 孝子／ 榎本 晶／熊田 奈津紀／永 嶺 仁美／石井 佳代子／大 井 千鶴	3 年	2	看護師として病院などにおいて手術や治療により急性状況下、急性期または回復期にある対象者への看護実務の経験を有する	疾病や障害等によって急性期や回復期にある対象者の状況や実践上の要点を把握し、生命の維持・回復を支える看護実践の基本となる知識、技術や望ましい姿勢について助言、教授する。
看護学科	4847 4966	成人看護学実習Ⅱ（慢性期・終末期） 成人看護学実習Ⅱ（慢性期）	白鳥 孝子／段ノ上 秀雄／ 熊田 奈津紀／榎本 晶／永 嶺 仁美／石井 佳代子／大 井 千鶴	3 年	2	看護師として病院などにおいて実務経験を有する教員が指導を行う。	実務経験を活かして疾病や障害などにより慢性期・終末期にある成人とその家族を理解し、その人を支えるための看護を行うための基本的な看護援助方法について実践的に指導する。
看護学科	4848	老年看護学概論	中澤 明美	1 年	2	看護師として内科病棟、外科病棟、集中治療室において高齢者看護の実務経験を有する	実務経験を生かして、加齢に伴う高齢者の特徴を学び、高齢者の生活の質の向上を目指したケアのあり方を教授する
看護学科	4849 4981	老年看護援助論 老年看護援助論Ⅰ	中澤 明美／山下 菜穂子 ／宮本 大樹	3 年	2	臨床看護師として高齢者看護の病気の治療と看護、日常生活上の援助、退院支援、家族への支援等の実務経験を有する	看護師として高齢者看護の実務経験を有した教員が、その経験を生かして、健康・生活上問題のある高齢者の状態に合わせたケアについて、指導する。
看護学科	4965	老年看護援助論Ⅱ	山下 菜穂子／中澤 明美 ／宮本 大樹	3 年	1	臨床看護師として高齢者看護の実務経験を5年以上有する	臨床看護師の経験を生かして、高齢者の生活機能に焦点を当てた看護について指導する
看護学科	4850 4968	老年看護学実習Ⅰ（高齢者施設） 老年看護学実習Ⅰ（施設）	中澤 明美／山下 菜穂子 ／宮本 大樹	2 年	1	看護師として病院や地域のクリニック、予防ケア施設等で高齢者看護の実務経験を有する	実務経験を生かして、要介護高齢者の健康や日常生活を維持するためのケアについて指導する
看護学科	4851	老年看護学実習Ⅱ（病院）	山下 菜穂子／中澤 明美 ／宮本 大樹	3 年	2	臨床看護師として高齢者看護の実務経験を5年以上有する。	実務経験を活かして高齢者の疾病や治療が日常生活へ及ぼす影響を把握し、個別性を踏まえた看護過程を指導する。
看護学科	4967	老年看護学実習Ⅲ（包括支援センター）	中澤 明美／山下 菜穂子 ／宮本 大樹	3 年	1	看護師として高齢者看護の実務経験を有する	実務経験を生かして、高齢者が生きてきた時代背景や価値観について指導する。
看護学科	4855	小児看護学実習	石川 紀子／石舘 美弥子 ／渡邊 久美	3 年	2	担当教員は、病院において子どもの看護などの業務を経験している。	実務経験を活かして、健康障害をもつ子どもと家族への看護援助について具体的に伝える。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
看護学科	4856 4971	ウィメンズヘルス概論 母性看護学概論	久保 幸代／大久保 麻矢 ／高倉 佐和	2 年	1	助産師としてヘルスプロモーションやウィメンズヘルス及び周産期看護の実務経験を有する。	実務経験を生かして、女性の健康の維持増進のための基本的な知識を概説し、看護支援について実践的に指導する科目である。その経験を生かして女性のライフサイクルと取り巻く環境を理解し、包括的な支援について考えることができるよう授業運営を行う。
看護学科	4857 4972	ウィメンズヘルス援助論Ⅰ（周産期看護） 母性看護援助論Ⅰ	大久保 麻矢／久保 幸代 ／高倉 佐和	3 年	2	看護師および助産師としてウィメンズヘルス及び周産期看護の実務経験を有する。	実務経験を生かして、周産期を中心とした女性の健康の維持増進のための基本的な知識や看護支援について、周産期にある対象への看護の在り方について教授する。
看護学科	4858 4973	ウィメンズヘルス援助論Ⅱ（周産期看護の展開） 母性看護援助論Ⅱ	大久保 麻矢／高倉 佐和 ／久保 幸代	3 年	1	助産師として周産期における母子に対する看護ケアの実務経験がある	実務経験を活かして基本的な看護技術の習得及びウエルネスの思考で看護過程を展開できるよう指導する科目である。
看護学科	4859 4974	ウィメンズヘルス実習 母性看護学実習	大久保 麻矢／高倉 佐和 ／久保 幸代	3 年	2	看護職として医療機関や地域母子保健などで実務経験を有する。	実務経験を活かして、周産期における対象と母性看護の特質を理解できるよう、臨地において対象と関わり合う体験を通して学ぶ科目である。
看護学科	4860	精神看護学概論	金子 眞理子／加藤 星花	2 年	1	看護師・精神看護専門看護師として医療機関や地域、学校保健の場で実務経験を有する	実務経験を活かし、精神障害の概念や特性、メンタルヘルス、精神看護における看護理論等について教授する。
看護学科	4861 4975	精神看護援助論Ⅰ（精神障害の理解） 精神看護援助論Ⅰ	加藤 星花／金子 眞理子 ／笥 亮子	3 年	2	看護師として、医療機関や地域の場で実務経験を有する。	多様な精神疾患を持つ人達のリカバリーを支える看護、また様々な発達段階の人達の精神的健康の保持・増進のための技術を教授する。
看護学科	4862 4985	精神看護援助論Ⅱ（精神看護の展開） 精神看護援助論Ⅱ	笥 亮子／加藤 星花／金子 眞理子	3 年	1	看護師・精神看護専門看護師として医療機関や地域、学校保健の場で実務経験を有する教員が、その経験を活かし、精神的健康を保持・増進するための基本的援助技術のあり方や、精神障害をもつ当事者主体の看護などを実践的に教授する科目である。	精神看護の対象と治療的援助関係を形成し、対象者の個性を尊重した援助を実践するために必要な知識および技術について教授する。
看護学科	4863	精神看護学実習	加藤 星花／笥 亮子／金子 眞理子	3 年	2	看護師・精神看護専門看護として医療機関や地域、学校保健の場で実務経験を有する	実務経験を活かして、精神的健康を保持・増進するための基本的援助技術のあり方や、精神障害をもつ当事者主体の看護などを実践的に教授する科目である。
看護学科	4977	看護治療技術演習	平山 香代子	3 年	1	訪問保健師と介護支援専門員の実務経験を持つ。看護系大学で約20年の地域・在宅看護学領域での教育経験あり。	複雑な地域包括ケアシステムを学生がイメージし、看護の役割を検討できるように支持できる。
看護学科	4864	公衆衛生看護学概論	麻生 保子	1 年	2	行政での公衆衛生看護活動及び保健医療福祉職の養成訓練機関での実務経験を有している。	実務経験を生かして、公衆衛生看護実践に即した授業を行う。
看護学科	4865	公衆衛生看護展開論Ⅰ（地域）	河村 秋／麻生 保子／丸上 輝剛／吉水 清	2 年	2	行政、病院などにおいて保健師業務経験を有する。	行政、病院などにおいて保健師業務経験を有する教員が、地域における保健師活動の実際について、領域ごとに解説、実践的に指導する。
看護学科	4866	公衆衛生看護展開論Ⅱ（産業）	丸上 輝剛／麻生 保子／河村 秋	2 年	2	企業が加入する医療保険者へのアドバイザーとしての実務がある教員が教授する。	働く人の健康と労働の調和を支援する実践的な知識・技術についての授業を行う。
看護学科	4982	公衆衛生看護展開論Ⅲ（産業保健）	丸上 輝剛／麻生 保子／河村 秋	2 年	2	企業が加入する医療保険者へのアドバイザーとしての実務がある教員が教授する。	働く人の健康と労働の調和を支援する実践的な知識・技術についての授業を行う。
看護学科	4868	公衆衛生看護展開論Ⅳ（地域診断）	河村 秋／麻生 保子／丸上 輝剛／吉水 清	3 年	1	行政、病院での実務経験を有する教員が担当する。	実務経験を生かして、地域診断を展開していく実践的な知識・技術について教授する。
看護学科	4869	公衆衛生看護管理論	麻生 保子	3 年	1	行政において公衆衛生看護管理の実務及び養成訓練教育の実務経験を有する。	公衆衛生看護管理の知識と技術、具体的手法を教授する。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
看護学科	4870	公衆衛生看護学実習Ⅰ（市町村）	麻生 保子／吉水 清／河村 秋	4 年	2	行政保健師（市町村）の経験を有している。	実習先担当者の思いと学生への期待を先取りして、それに応えられる指導を先手を打って実施する。
看護学科	4871	公衆衛生看護学実習Ⅱ（保健所）	河村 秋／吉水 清	4 年	1	行政保健師（市町村）の経験を有している。	実習先担当者と協働し、実践的な知識・技術について教授する。
看護学科	4872	公衆衛生看護学実習Ⅲ（産業・学校保健）	麻生 保子／吉水 清／河村 秋	4 年	2	産業看護職として企業内健康管理に永年携わってきた。	実習先担当者と協働し、実践的な知識・技術について教授する。
看護学科	4874	産業看護学	麻生 保子／丸上 輝剛	2 年	1	全国健康保険協会健康づくり推進協議会委員を担当した教員が授業を担当する	現場で起こっている事象を例に、具体的なイメージが描けるよう、わかりやすく教授する。
看護学科	4875	看護倫理	白鳥 孝子	3 年	1	看護師として病院などにおいて実務経験を有する教員が授業を行う。	看護師としての実務経験を活かして看護専門職者に必要な倫理的知識および倫理の実践能力を身につけられるよう具体的に解説する。
看護学科	4876	リスクマネジメント論	竹内 久美子	3 年	1	病院において看護師として、医療安全対策に関わる経験を有している	病院での医療安全の具体的なエピソードを用いて説明する
看護学科	4877 4983	感染予防と看護 感染看護学	齋藤 道子	2 年	1	感染管理認定看護師としての実務経験の他、同分野認定看護師養成課程の教育経験を有する。	学部2年生が理解でき、かつ今後の実習や卒業後の実践で役立つような知識と技術を教授する。
看護学科	4878	災害と地域看護活動	吉水 清	4 年	1	佐賀県DMAT研修修了、日本災害医学会MCLSプロバイダー、日本災害医学会BHELPプロバイダー、防災士、平成24年7月豪雨災害（熊本県）、平成30年7月豪雨災害（広島県）で災害支援ナースとして、災害現場に出向き、避難所および災害現場での健康観察ならびに保健指導などに携わった。	災害時の避難および地域で生活を送る人たちの支援のあり方について、多角的な視点をもって臨むことの重要性を伝える。
看護学科	4879	国際理解と看護	野口 眞貴子	4 年	1	国際協力機構(JICA)専門家として各技術協力プロジェクトで活動（アルメニア共和国、マダガスカル共和国、カンボジア王国）	政府開発援助(ODA)の概説と実際を紹介し、現状をふまえた国際保健協力の考察につなげます。
看護学科	4880	看護教育学	竹内 久美子	4 年	1	看護師として病院等において看護教育における実務経験を有する	実務経験を生かして、看護教育を実践するための方法論を教授する科目である。
看護学科	4881	看護マネジメント	竹内 久美子	4 年	1	看護師として病院における実務経験を有する	実務経験を生かして、看護サービス提供のしくみ、課題、その解決法について教授する科目である。
看護学科	4979	がん看護学	熊田 奈津紀／白鳥 孝子／永嶺 仁美／石井 佳代子	2 年	1	看護師として病院などにおいて実務経験を有する	看護師としての実務経験を活かして、がん患者への看護を解説する。
看護学科	4882 4980	看護研究Ⅰ（研究方法論） 看護研究Ⅰ	竹内 久美子／白鳥 孝子／加藤 星花／豊川 智之／麻生 保子／石川 紀子／小笠原 祐子／平山 香代子／高倉 佐和／永嶺 仁美／山下 菜穂子／吉水 清	3 年	1	医療施設、保健所、教育機関において実務経験を有し、研究指導を経験している。	これまでの研究指導経験を活かし、専門的な知識の教授にとどまらず、多角的に研究テーマを捉えさまざまな視点で助言を行う。
看護学科	4883	看護研究Ⅱ	小笠原 祐子／大堀 昇	3 年	1	実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4884	看護研究Ⅱ	白鳥 孝子	3 年	1	実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
看護学科	4885	看護研究Ⅱ	中澤 明美	3 年	1	実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4886	看護研究Ⅱ	久保 幸代	3 年	1	実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4887	看護研究Ⅱ	石舘 美弥子	3 年	1	実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4888	看護研究Ⅱ	金子 眞理子	3 年	1	実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4889	看護研究Ⅱ	平山 香代子	3 年	1	実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4890	看護研究Ⅱ	麻生 保子	3 年	1	実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4891	看護研究Ⅱ	河村 秋	3 年	1	実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4892	看護研究Ⅱ	竹内 久美子	3 年	1	実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4893	看護研究Ⅱ	豊川 智之	3 年	1	実務経験を活かして、ケアの質向上を目指して、看護実践の基礎となる科学的知識を追求していくことができるよう教授する科目である。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4894	看護研究Ⅲ	小笠原 祐子／大堀 昇／渡邊 裕見子	4 年	2	看護実践の経験を通して生じたリサーチクエストionsをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4895	看護研究Ⅲ	白鳥 孝子／段ノ上 秀雄／熊田 奈津紀／榎本 晶／永嶺 仁美／石井 佳代子／大井 千鶴	4 年	2	看護実践の経験を通して生じたリサーチクエストionsをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4896	看護研究Ⅲ	中澤 明美／山下 菜穂子／宮本 大樹	4 年	2	看護実践の経験を通して生じたリサーチクエストionsをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4897	看護研究Ⅲ	久保 幸代／大久保 麻矢／高倉 佐和	4 年	2	看護実践の経験を通して生じたリサーチクエストionsをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4898	看護研究Ⅲ	石舘 美弥子／石川 紀子／渡邊 久美	4 年	2	看護実践の経験を通して生じたリサーチクエストionsをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4899	看護研究Ⅲ	金子 眞理子／加藤 星花／寛 亮子	4 年	2	看護実践の経験を通して生じたリサーチクエストionsをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4900	看護研究Ⅲ	平山 香代子／天谷 尚子／前川 一恵	4 年	2	看護実践の経験を通して生じたリサーチクエストionsをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
看護学科	4901	看護研究Ⅲ	麻生 保子／丸上 輝剛／ 吉水 清	4 年	2	看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスションをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4902	看護研究Ⅲ	河村 秋	4 年	2	看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスションをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4903	看護研究Ⅲ	竹内 久美子	4 年	2	看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスションをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4904	看護研究Ⅲ	豊川 智之	4 年	2	看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスションをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4905	看護の統合実践実習	石舘 美弥子／石川 紀子 ／大久保 麻矢／高倉 佐 和／渡邊 久美／前川 一 恵／大井 千鶴	4 年	2	看護師として病院などにおいて実務経験を有する。	実務経験を生かして、チームの一員として多重課題に臨むための方法について実践的に指導する。
看護学科 集計					148		
看護学部 看護学科(共通総合科目＋専門教育科目) 総計					188		

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
免許・資格科目	5002・5003	教職入門	柴内 靖	1 年	2	小中学校の教諭・教頭・校長並びに指導主事等の教育行政職員としての経験を有する	教職の意義・教員の職務内容等を具体的に示し、教職に対する理解と資格取得に向けた意識を高めていく授業を展開する。
免許・資格科目	5006・5007	教育心理学	塚原 望	1 年	2	中学校高等学校の国語科教員と大学付属クリニックでの相談員の経験がある。	授業で扱う諸理論について現場でどのように活かすことができるのか、具体例を出しつつ解説する。
免許・資格科目	5008・5009	特別支援教育論	川崎 知已	2 年	2	中学校教員、教育委員会指導主事、教育委員会心理職、教育委員会指導課長、小学校校長、中学校校長 国立大学法人付属心理発達教育相談室相談員（公認心理師資格保有）	教育委員会指導主事（教育相談、特別支援教育）、教育委員会指導課長、校長、教育委員会教育相談室等教育相談員の実務経験を踏まえ、実際の事例等にふれながら実践的で専門性の高い指導を演習等も入れて行う。
免許・資格科目	5010・5011	教育課程論	菱田 隆昭	2 年	2	中学高校での社会科教員としての実務経験を有する	実務経験を生かしてカリキュラムの理論と学校現場の事例を関連付けながら教育課程について指導する科目である。
免許・資格科目	5012・5013	道德教育の指導法	柴内 靖	2 年	2	小中学校の教諭・教頭・校長並びに指導主事等の教育行政職員の実務経験を有する。	道德教育の在り方と、道德科の授業展開や指導案の作成の仕方等を具体的に学べる授業を展開する。
免許・資格科目	5014・5015	総合的な学習の時間の指導法	千葉 昇	3 年	2	国立大学の附属学校において、文科省指定の総合的学習の開発研究に2期8年に渡って関わり、実践的カリキュラム開発を進めた。	多様な開発実績を基に、実践事例を活用したた授業構成と実践的な指導法を修得。
免許・資格科目	5016	特別活動の指導法	大野 尊史	3 年	2	小学校の教諭・教頭・校長等の学校現場の経験を有する	特別活動の実際について、具体的な資料や事例を提示しながら実践的な知識・技能等が身につくことができる授業を展開する。
免許・資格科目	5017	特別活動の指導法	柴内 靖	3 年		小中学校の教諭・教頭・校長並びに指導主事等の教育行政職員の実務経験を有する。	特別活動の実際について、具体的な資料や事例を提示しながら実践的な知識・技能等が身につくことができる授業を展開する。
免許・資格科目	5018・5019・	教育の方法と技術	小林 輝明	2 年	1	中学校理科教員、幼稚園小中学校教育管理職	小中学校教員としての実務経験を活かし、模擬授業やロールプレイを取り入れた具体的かつ実践的な授業内容とする
免許・資格科目	5025	生徒・進路指導論	柴内 靖	2 年	2	小中学校の教諭・教頭・校長並びに指導主事等の教育行政職員の実務経験を有する。	学校現場における生徒指導の基本や生徒との人間関係作り並びに具体的な進路指導の在り方を学べる授業を展開する。
免許・資格科目	5026	教育相談	酒井 久実代	3 年	2	教育相談室の相談員、スクールカウンセラーなどの経験を有する教員による講義科目である。	経験を生かして、校内連携・地域連携をしながら行う教育相談について解説する。教育相談の基礎である傾聴の体験学習を行う。
免許・資格科目	5027	教育相談	高梨 一彦	3 年		スクールカウンセラーとしてスクールカウンセリングを経験のある教員が、その経験を生かして学校現場における生徒理解や生徒への関わり方と相談のやり方を実践的に指導する科目である。	スクールカウンセリングを通して教育相談の扱っている実際のリアルな問題について扱う。
免許・資格科目	5028	教育実習事前事後指導	菱田 隆昭／柴内 靖／塚原 望	4 年	1	小中学校の教諭・教頭・校長の実務経験を有する	教育現場の実際を伝えると同時に、演習的内容を加えながら、教育実習に際しての必要な実践的な内容を授業の中で展開する。
免許・資格科目	5029	教育実習	菱田 隆昭／柴内 靖／塚原 望	4 年	4	中学高校での社会科・国語科教員としての実務経験を有する	実務経験を生かして教育現場の実際を伝えるとともに、教育実習について実践的に指導する科目である。
免許・資格科目	5030	教職実践演習（中・高）	塚原 望／菱田 隆昭	4 年	2	中学高校での社会科教員の経験や発達相談員としての実務経験	上記の経験を生かして、教育現場にたったときの教員としての在り方や、障害のある子どもの困難・支援の在り方について説明する。
免許・資格科目	5031	介護等体験	塚原 望／菱田 隆昭／阿久津 勝利	3 年	2	学校教師として勤めた経験のある教員と障害児の発達相談に携わっている教員が担当する。	学校現場や福祉の現場での実態の理解を促進する授業である。
免許・資格科目	5032	教職セミナー	柴内 靖／菱田 隆昭／塚原 望／高梨 哲生	2 年	2	小中学校の教諭・教頭・校長並びに指導主事等の教育行政職員の実務経験を有する。	「教員の職務」や「学校現場の教育実践」の状況を具体的に示しながら、教職課程を主体的に学ぶ姿勢を持たせる授業を展開する。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
免許・資格科目	5050	道徳、特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	柴内 靖／大野 尊史／千葉 昇	3 年	2	教員や教育行政職員としての実務経験を有する。	「道徳科」「特別活動」「総合的な学習の時間」のそれぞれの具体的な指導事例を示しながら、分かり易い授業を展開する。
免許・資格科目	5052	生徒指導論	柴内 靖	2 年	2	小中学校の教諭・教頭・校長並びに指導主事等の教育行政職員の実務経験を有する。	生徒指導の基本や生徒との人間関係作り等を具体的な事例を提示しながら、実践的な指導力が身につけられるよう授業を展開する。
免許・資格科目	5053	栄養教育実習	布川 美穂	4 年	2	国公立の学校において栄養教諭の実務経験と実際に実習生を受け入れ指導経験を有する。	実習生に重要な心構えや実習での課題等を実習生と共に考える授業を行う。
免許・資格科目	5054	教職実践演習（栄養教諭）	布川 美穂	4 年	2	国公立の学校において栄養教諭としての勤務経験を有する。	学校における栄養教諭の使命や役割などについて実体験を基に授業を展開し教育を行う。
免許・資格科目	5060	日本語教授法	倉八 順子	2 年	2	日本国内外での日本語教員の経験を有する	実践現場での問題を解説することを通して、現場に資する実践的教授力を養います。
免許・資格科目	5061	日本語教育教材	倉八 順子	2 年	2	日本内外での日本語教育の実務経験を有する	実務経験に基づき授業を行うことを通して、実践的教授能力を育成します。
免許・資格科目	5062	日本語教育実習	倉八 順子	3 年	2	日本国内外での日本語教育の実務経験を有する	日本語教育の実務経験を実践的に解説する過程を通して、実践的指導力を養成します。
免許・資格科目	5070	学校経営と学校図書館	石橋 幸子	2 年	2	東京都の公立小学校で司書教諭として15年の経験を有する。学校の全教職員と児童に関わり、学校図書館を活用した授業を推進した。	学校司書や公共図書館との連携経験も活かし、現代の教育的課題をふまえた具体的で実践的な授業を行う。
免許・資格科目	5071	学校図書館メディアの構成	吉田 昭	2 年	2	教育委員会において、学校図書館支援の推進責任者としての経験を有します。	学校図書館メディアの構築と組織化について、学校図書館の実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5072	学習指導と学校図書館	吉田 昭	2 年	2	教育委員会において、学校図書館支援の推進責任者としての経験を有します。	学校図書館の教育支援について、学習指導の視点から、学校図書館の実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5073	読書と豊かな人間性	石橋 幸子	2 年	2	東京都の公立小学校での司書教諭経験15年程度。実際に学校図書館を運営し、読書活動を推進した	実際の読書活動（読み聞かせ、ブックトーク、リテラチャーサークル等）の指導法やワークショップを体験させる。
免許・資格科目	5074	情報メディアの活用	吉田 昭	2 年	2	教育委員会において、学校図書館支援の推進責任者としての経験を有します。	インターネットによる情報活用について、学校図書館の実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5082	図書館概論	吉田 昭	1 年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	図書館の全体像と類型に応じた特徴について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5083	図書館制度・経営論	吉田 昭	2 年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	図書館の制度と経営について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5084	図書館情報技術論	坂本 成生	2 年	2	公共図書館の司書として図書館のコンピュータシステムの設計、導入、管理に携わり、情報検索の実務経験を有す	その経験を生かして図書館の情報技術についての基本的な理解を修得するための授業を行なう。
免許・資格科目	5085	図書館サービス概論	谷一 文子	1 年	2	公共図書館司書(公務員)公共図書館館長の実務経験を有す。また、図書館総合専門企業での経験もあり。	教科書だけではなく、最新の情報、実情などを共有する。
免許・資格科目	5086	児童サービス論	升水 由希	2 年	2	自身が子どもの本の図書館を運営し、実際に児童サービスを提供している。	具体的な日々の業務の様子、そこから得た児童サービスについての見解や子どもの本の情報を詳しく伝えていく。
免許・資格科目	5087	情報サービス論	坂本 成生	2 年	2	公共図書館の司書として図書館のレファレンス業務、ホームページを利用した情報発信の実務経験を有する。	その経験を生かして図書館の情報サービスについての基本的な理解を修得するための授業を行なう。
免許・資格科目	5088・5089	情報サービス演習 A	坂本 成生	3 年	1	司書として公共図書館に勤務し、図書館のレファレンス業務、ホームページを利用した情報発信の実務経験を有す	その経験を生かして図書館の情報サービスについての基本的な理解と情報検索技術を修得するための演習を行なう。
免許・資格科目	5090・5091	情報サービス演習 B	坂本 成生	3 年	1	公共図書館の司書として図書館のレファレンス業務、ホームページを利用した情報発信の実務経験を有する。	その経験を生かして図書館のレファレンスサービスについての基本的な理解を修得するための演習を行なう。

2024年度 実務経験のある教員が担当する科目一覧							
分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
免許・資格科目	5092	図書館情報資源概論	石井 保志	1 年	2	大学図書館・専門図書館での情報サービス、レファレンス業務等の経験があります。課題解決型サービスに長く関わってきましたので、情報資源の提供方法にも触れます。	図書館情報資源がどのような時に、どのように利用されるか、様々な資料を提供する課題解決型サービスを具体例に挙げて説明します。
免許・資格科目	5093	情報資源組織論	吉田 昭	2 年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	情報資源組織化の考え方と方法について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5094・5095	情報資源組織演習 A	吉田 昭	3 年	1	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	日本目録規則による書誌データの作成について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5096・5097	情報資源組織演習 B	吉田 昭	3 年	1	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	日本十進分類法による分類記号の付与、基本件名標目表による件名標目の付与について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5098	図書館情報資源特論	吉田 昭	2 年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	地域資料や専門資料の現状、情報資源の変化、図書館情報資源の社会的問題について、図書館の実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5099	図書館総合演習	吉田 昭	3 年	1	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	図書館への進路対策、学外図書館の見学、図書館行事の運営について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5100	図書館実習	吉田 昭	3 年	1	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	図書館業務の実際について、現場で幅広く体験できる実習を展開します。
免許・資格科目	5110	博物館概論	加藤 紫識	2 年	2	博物館学芸員として公立博物館に勤務し、資料収集、管理、公開、教育普及などの業務を担当した実務経験を有す	実務経験を活かして博物館の全体的な概説および現代社会における博物館の現状や課題を具体的に解説する。
免許・資格科目	5111	博物館経営論	井口 崇	2 年	2	自治体の教育委員会で学芸員、社会教育主事、博物館長等として勤務。現在は公立博物館の顧問。	地域博物館経営に必要な基本事項を実践例を基に提示し、これからの博物館に求められる新しい姿を共に求めていく。
免許・資格科目	5112	博物館情報・メディア論	加藤 紫識	2 年	2	博物館学芸員として公立博物館に勤務し、資料データの管理や文化財記録映像制作に関わった実務経験を有する。	実務経験を活かして、博物館における情報機器の活用実態や情報公開、展示に関わる法規を解説する。
免許・資格科目	5113	博物館資料論	小野 真嗣	3 年	2	学芸員や自治体史編さん専門委員として実務経験を有した教員が、その経験を生かして資料の調査から活用に至るまでの具体的な方法を指導する科目である。	博物館資料に関する理論と実践の両面からアプローチする教育を行う。
免許・資格科目	5114	博物館展示論	奥田 環	3 年	2	大学博物館の職員として学芸業務に携わっている。	その知識と経験に基づき、展示の理論と実践について具体的に指導する。
免許・資格科目	5115	博物館教育論	加藤 紫識	3 年	2	博物館学芸員として公立博物館に勤務し、教育普及事業を担当した実務経験を有する。	実務経験を活かして、博物館教育の企画や実践、留意点を具体的事例を挙げながら説明する。
免許・資格科目	5116	博物館資料保存論	加藤 紫識	4 年	2	博物館学芸員や文化財担当行政職員として、博物館資料や文化財の保存・管理業務の実務経験を有する。	実務経験を活かして、博物館資料や文化財に対する保存の基礎知識と方法を具体的な事例を挙げながら解説する。
免許・資格科目	5117	博物館実習Ⅰ	加藤 紫識	4 年	1	博物館学芸員として公立博物館に勤務し、資料調査、収集、保存、公開（展示企画・運営）などの実務経験を有す	実務経験を活かし、博物館学芸員に必要とされる資料取扱いの基礎知識および実技を指導する。
免許・資格科目	5118	博物館実習Ⅱ（館務実習）	加藤 紫識／井口 崇／滝口 正哉	4 年	2	博物館学芸員として公立博物館に勤務し、資料調査、収集、保存、公開（展示企画・運営）などの実務経験を有する	実務経験を活かし、博物館学芸員に必要とされる資料取扱いの基礎知識および実技を指導する。
免許・資格科目 集計					95		